

4CH/8CH/16CH
EX-SDI ワンケーブル専用レコーダー
取扱説明書



NS-9040EXRV



NS-9080EXRV



NS-9160EXRV



※インターネット経由でご使用の場合、心ない第三者にアクセスをされる恐れがあります。
ネットワークに接続してご使用の方は、以下の設定を必ず行ってください。



■パスワード変更方法

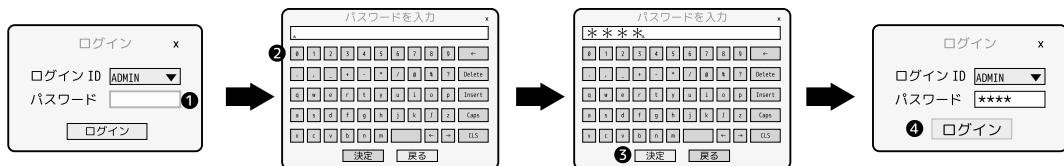
①はじめにログインします

リモコン「Menu」ボタンを押してログイン画面を呼出します。

下図のようにパスワードを入力した後、ログインします。

※パスワード初期値は、「0000」（ゼロ4回）です。

※マウス操作であれば右クリックでログイン画面を呼出します。



②メインメニューを呼出して基本設定を選択します

リモコン「Menu」ボタンを押してメインメニューを呼出します。

基本設定アイコンを選択して基本設定画面へ進みます。



③システムからパスワードを変更します

「システム」内にある「使用者」を確認します。下図のように「パスワード」が表示されているので、「*****」を任意の値に変更します。（必ず数字を入力してください。空白にはしないでください。）また、確認のためにもう一度同じパスワードを入力しなければいけません。

※パスワードは「数字1～16桁」の範囲で設定することができます。▲は、カーソル位置になります。◀で消すと新しい数字を入力できます。

ー 基本設定画面 ー

システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	① システム	終了
ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 ② システム ID/ キーボード ▶ ③ 使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ	使用者 ADMIN 使用者名 ADMIN パスワード ***** 設定権限 ☒ DVR 操作権限 録画 再生 バックアップ ネットワーク ☒ 映像可能 CH(DVR) 1 2 映像可能 CH(NET) 1 2 スタートログイン オフ 自動ログアウト オフ 05 (分) 映像表示検索 オフ						③ パスワードを入力 ④ 決定 戻る	

「決定」を選択して設定を反映させます。

リモコン「Menu」ボタンで、前の画面に戻ることができます。

目次

P2…	パスワード変更方法	P24…	5.1.4. イベント
P3…	目次	P25…	5.1.4.1. モーション /SMART 機能の補足説明
P4…	接続前にお読みください	P26…	5.1.4.2. センサー
		P27…	5.1.4.3. ビデオロス
			5.1.4.4. 保存装置エラー
			5.1.4.5. 録画停止
P5…	1. 製品概要	P28…	5.1.4.6. E メール
	1.1. 製品の内容物のチェック		5.1.4.7. FTP
			5.1.4.8. PUSH(使用しません)
P6…	2. 各部名称	P29…	5.1.4.9. イベントスケジュール
	2.1. フロントパネル	P30…	5.1.4.10. その他 (イベント)
P7-8…	2.2. バックパネル / 名称		
		P31…	5.1.5. デバイス管理
P9…	3. DVR の制御	P32…	5.1.5.1. HDD フォーマット
	3.1. 操作用リモコン・基本説明		5.1.5.2. HDD スマート
P10…	3.2. リモコンの主な機能	P33…	5.1.5.3. デバイス設定
	3.2.1. シーケンスモードボタン (SEQ)	P34…	5.1.6. ネットワーク
	3.2.2. ピクチャーインピクチャー / ピクチャーオンピクチャー (PIP/POP)		5.1.6.1. 設定
	3.2.3. メニューボタン (Menu)	P35…	5.1.6.2. DDNS
	3.2.4. スポットボタン (SPOT)	P36…	5.1.6.3. サブストリーミング
	3.2.5. 上下左右移動 / 決定ボタン (ENTER)		5.1.6.4. QR コード
	3.2.6. 再生停止ボタン (■)		5.1.6.5. Wi-Fi (使用しません)
	3.2.7. 録画検索ボタン (Search)		
P11…	4. 操作方法	P37…	5.1.7. システム
	4.1. はじめの手順 (電源の入れ方 / ログイン)		5.1.7.1. ビデオタイプ
	マウスの使い方		5.1.7.2. 設定ファイル管理
P12…	4.2. 画面に表示されるアイコンについて	P38…	5.1.7.3. 時刻管理
P13…	4.3. 再生中のアイコンについて	P39…	5.1.7.4. システム ID / キーボード
P14…	4.4. 設定を変更した場合の保存方法	P40…	5.1.7.5. 使用者
		P41…	5.1.7.6. アップグレード
		P42…	5.1.7.7. 再起動
P15…	5. メニュー		5.1.7.8. システム電源オフ
	5.1. 基本設定		
P16…	5.1.1. 画面設定	P43…	5.2. 映像検索
	5.1.1.1. OSD 表示 (1)		5.2.1. 検索
P17…	5.1.1.1. OSD 表示 (2)		5.2.1.1. 時間検索
	5.1.1.2. シーケンシャル (1)	P44…	5.2.1.2. イベント検索
P18…	5.1.1.2. シーケンシャル (2)	P45…	5.2.1.3. パノラマ
	5.1.1.3. 画面切替	P46…	5.2.1.4. ブックマーク
	5.1.1.4. モニター解像度		5.2.1.5. バックアップ
		P47…	5.2.1.6. SMART SEARCH
P19…	5.1.2. カメラ		
	5.1.2.1. 基本設定 (カメラ)	P48…	5.3. 音量設定
P20…	5.1.2.2. プライバシーゾーン設定		
	5.1.2.3. PTZ	P49…	5.4. スポット
	5.1.2.4. プリセット (使用しません)		
	5.1.2.5. スキャン (使用しません)	P50…	5.5. バックアップ (1) バックアップ設定
P21…	5.1.3. 録画	P51…	5.5. バックアップ (2) パスワード確認
	5.1.3.1. 録画設定	P52…	5.5. バックアップ (3) ブックマーク機能
P22…	5.1.3.2. スケジュール	P53…	5.5. バックアップ (4) 専用ソフトでの再生 1
P23…	5.1.3.3. その他 (録画)	P54…	5.5. バックアップ (5) 専用ソフトでの再生 2
		P55…	5.6. ログ表示
		P56…	5.7. 録画
			5.8. OSD 表示切替
			5.9. ログアウト
		P57…	録画時間の目安

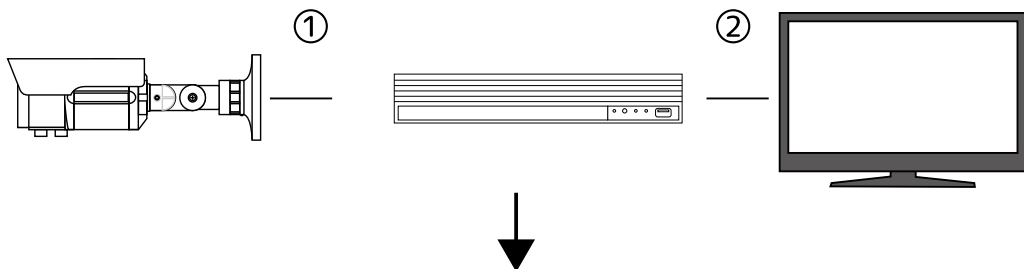
機種・バージョンにより仕様が異なる場合がございます。この取扱説明書に記載の無いメニューに関しましては現在準備中でございます。また、全ての絵図はイメージです。ご了承ください。

※接続前にお読みください※

本機の電源を入れる前に！！

①「カメラ」と「本機」を接続します。

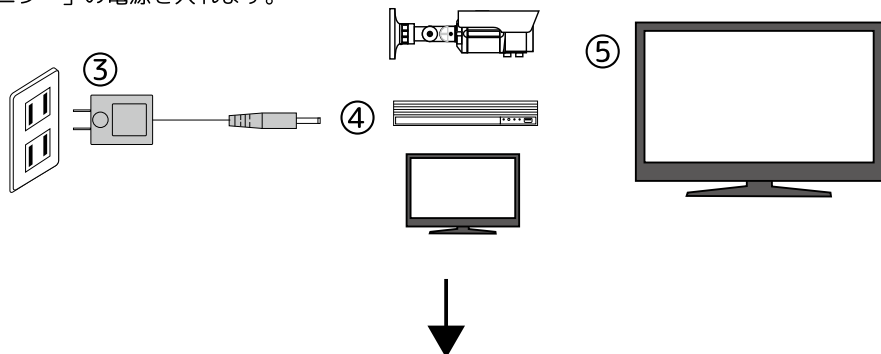
②HDMI ケーブル等で「本機」と「モニター（電源はオフの状態）」を接続してください。



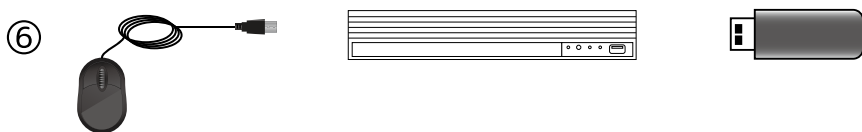
③「本機」、「モニター」それぞれの AC アダプターをコンセントにさします。

④続いて「本機」、「モニター」の順番で、それぞれの本体に DC ジャック（DC 端子）をさします。

⑤「モニター」の電源を入れます。



⑥電源が入っていることを確認して、最後に USB マウスや USB メモリ（バックアップ時）を「本機」に接続してください。本機が自動的に検出します。



※この方法でも、USB マウスが正しく動作しない場合は、購入先にお問い合わせください。

1. 製品概要

1.1. 製品の内容物のチェック

製品の箱を最初に開いた時は、次のすべての内容物があるかチェックしてください。

これらの内容物のいずれかが欠落または破損している場合、製品を使用する前に直ちに購入元にお問い合わせ下さい。

☐ DVR(いずれか 1 台)

NS-NS-9040EXRV
NS-NS-9080EXRV
NS-NS-9160EXRV



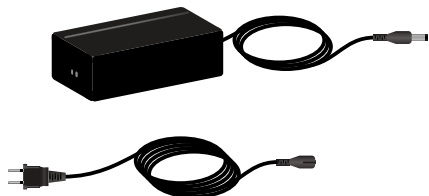
☐ リモコン



マンガン単四電池 x2 をご使用ください。

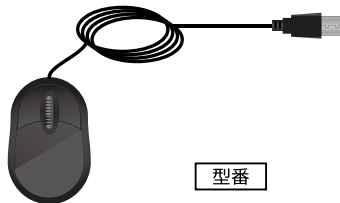
☐ 電源アダプターと電源ケーブル

4CH: DC48V/1.36A
8CH: DC48V/2.5A
16CH: DC48V/4.2A

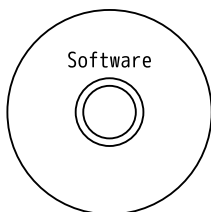


※電源ケーブルは同梱されている電源アダプター以外では使用できません。

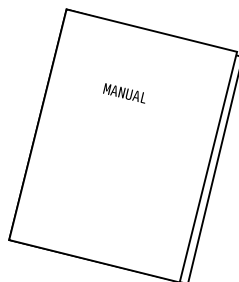
☐ マウス / 型番シール



☐ ソフトウェア / ユーザーマニュアル CD



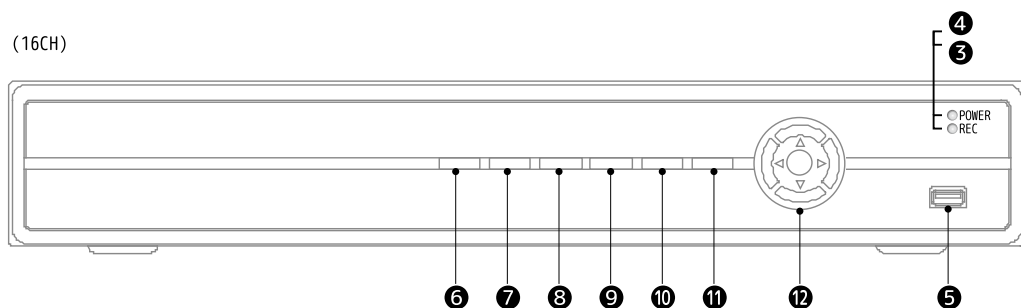
☐ ユーザーマニュアル



2. 各部名称
2.1. フロントパネル
(4CH/8CH)

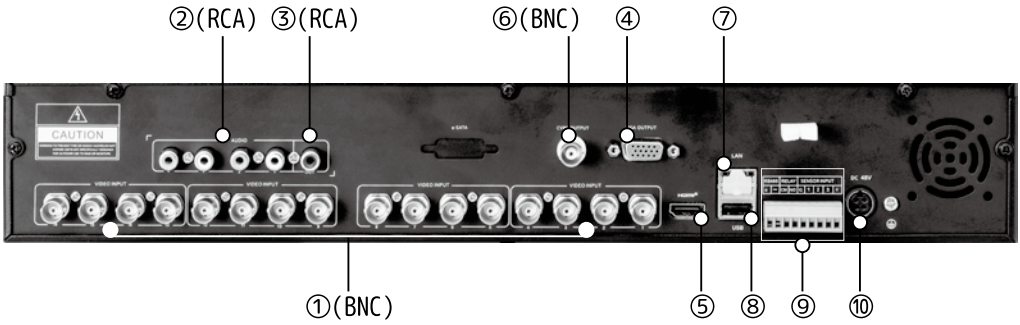
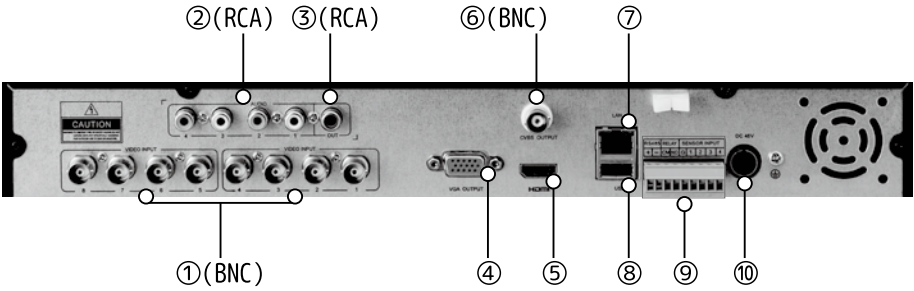
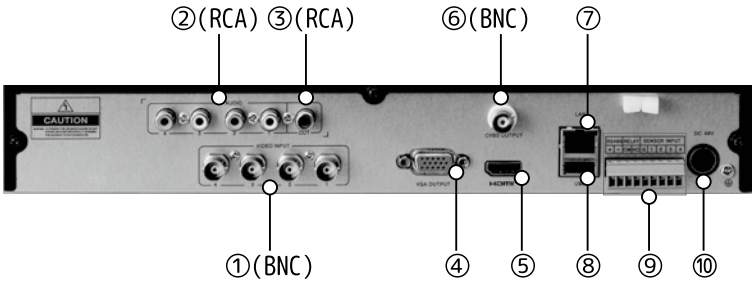


(16CH)



番号	名称	機能
①	network_LED	ネットワークに通信がある時に光ります。
②	IR	リモコン受光部
③	HDD_LED	録画時に点灯します。
④	PW_LED	電源 ON 時に点灯します。
⑤	USB ポート	USB デバイスを接続する USB ポート
⑥	MENU ボタン	モニター上にメニュー画面を表示します。
⑦	PTZ ボタン	モニター上にリモコンを表示します。
⑧	MULTI ボタン	画面切り換えモードを表示します。
⑨	ALT ボタン	7x7 ズーム画面を表示します。
⑩	PLAY ボタン	再生設定画面を表示します。
⑪	REC ボタン	手動録画をします。※設定によります。
⑫	設定ボタン	上下左右キーと、SET ボタンで操作します。

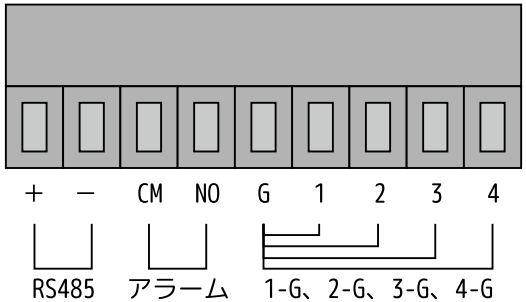
2. 各部名称
2.2.2. バックパネル (8CH/16CH)



番号	名称	機能
①	VIDEO INPUT	カメラ※からの映像を入力する端子 ※NS-9xxxEXRV 専用
②	AUDIO IN(1-4CH)	音声入力装置（音声付きカメラの音声端子等）との接続
③	AUDIO OUT	音声出力装置との接続（主にモニターの音声入力へ接続）
④	VGA OUTPUT	映像モニター VGA 端子 (Dsub-15Pin) ポートへ接続
⑤	HDMI	映像モニター HDMI 端子ポートへ接続
⑥	CVBS OUTPUT	映像モニター RCA 端子へ接続
⑦	LAN	インターネットに接続する LAN ポート
⑧	USB	USB デバイスを接続する USB ポート
⑨	RS485	S-485 通信
	RELAY	アラーム出力
	SENSOR INPUT	センサー類の入力端子
⑩	DC 48V	電源アダプターの接続（必ず付属品をご使用ください。）

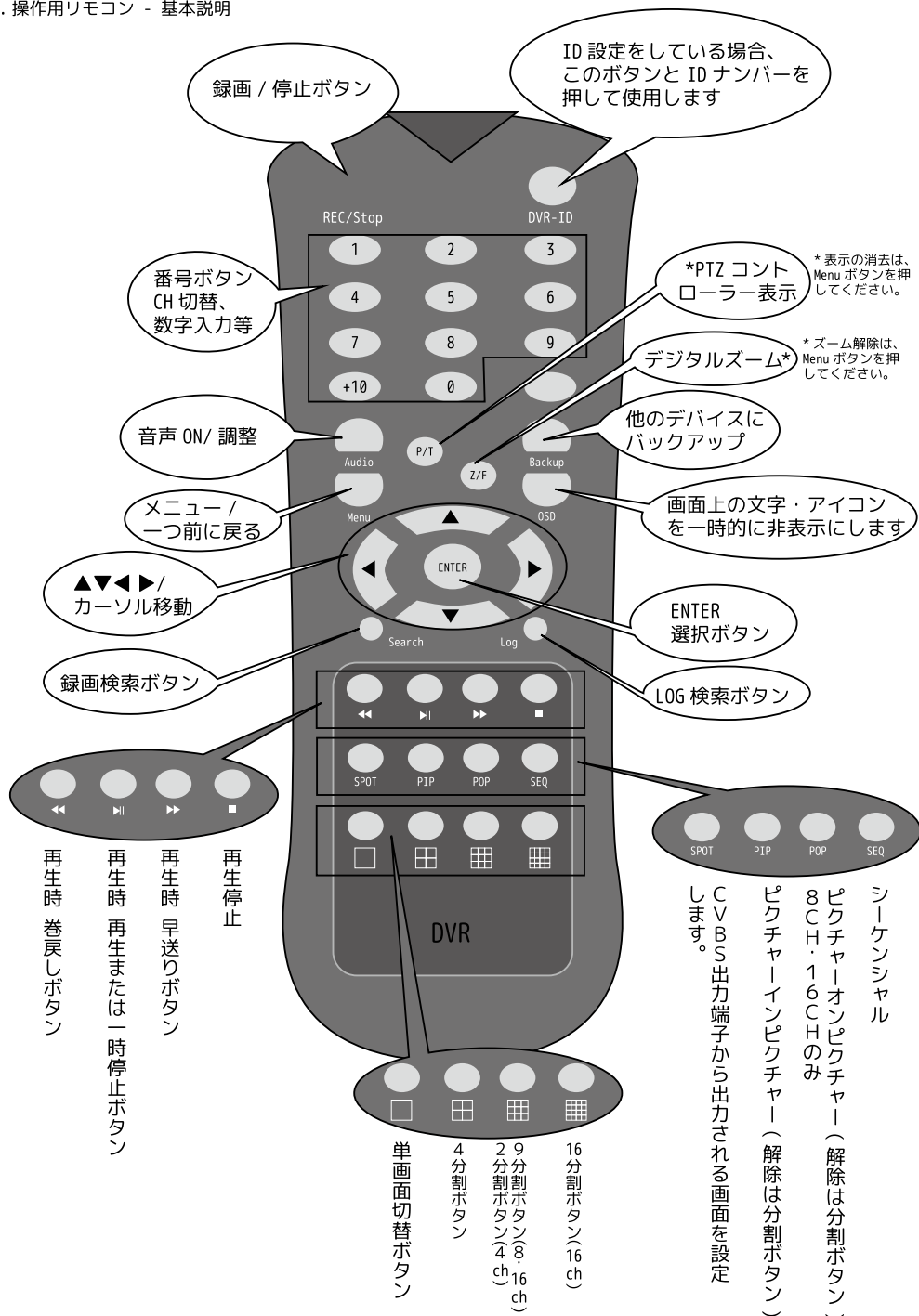
⑨拡大図

RS485		RELAY		SENSORINPUT				
+	-	CM	NO	G	1	2	3	4



3. DVR の制御

3.1. 操作リモコン - 基本説明



3.DVR の制御

3.2. リモコンの主な機能

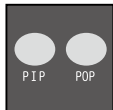
3.2.1. シーケンスモードボタン



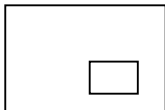
フルスクリーンモードまたは4分割画面モードの場合は、リモコンの [SEQ] ボタンを押すと、画面は、自動的に切り替わっていきます。
「基本設定」→「画面設定」→「シーケンシャル」のライブ画面切替で、表示の順番や表示時間の設定ができます。

3.2.2. ピクチャーインピクチャー / ピクチャーオンピクチャー (8CH・16CHのみ) ボタン

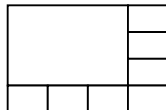
※解除は単画面ボタン



PIP :



POP :

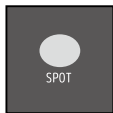


3.2.3. メニューボタン



メニュー画面を表示する時や、戻る時などに使用します。

3.2.4. スポットボタン (5.4. スポット参照)

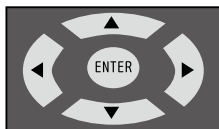


スポット出力 (CVBS) の設定ができます。

単画面、フル画面切替、分割※、コンボジットの設定ができます。 ※4CHのみ
CVBS モニターにアナログコンボジットで接続する場合は、設定を「コンボジット」にしてご使用ください。
メニュー操作も、CVBS モニターで表示できます。

録画機を「CVBS OUTPUT」出力のみで映像を映している場合は、このボタンを絶対に押さないようご注意ください。
押してしまった場合、メニュー操作ができなくなり、VGA や HDMI のケーブル & モニターが必要になります。

3.2.5. 上下左右移動 / 決定ボタン



◀: 左に移動します。

▲: 上に移動します。

▶: 右に移動します。

▼: 下に移動します。

ENTER : 決定をする時に押します。

3.2.6. 再生停止ボタン



再生中の映像を停止するためのボタンです。

3.2.7. 録画検索ボタン

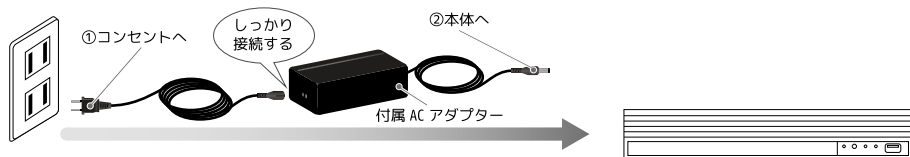


一押しで録画検索画面になるボタンです。

4. 操作方法

4.1. はじめの手順

- ・電源をオンにします。(P4 を参照してください。)

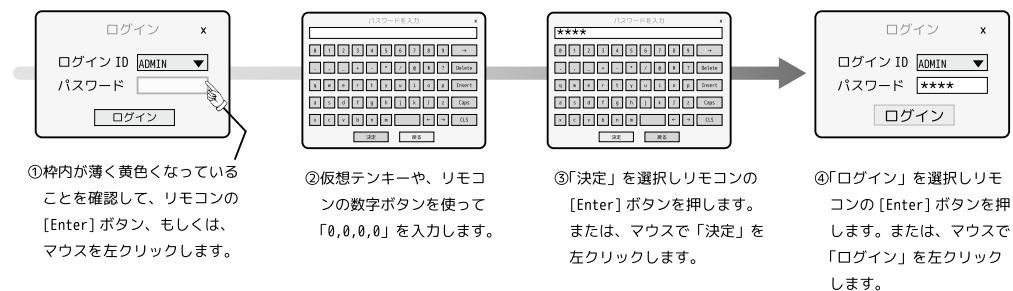


- ・ログインします。

電源を入れると本機はログイン ID とパスワードを要求します。

初めて DVR を起動した時は、ログイン ID に ADMIN、パスワード「0,0,0,0」を入力してください。

それ以降は、設定によります。(使用者のページでパスワード変更したり、自動ログアウトをオフに設定した場合)



- ・メニューを表示します。

リモコンの [Menu] ボタンを押します。

または、マウスを右クリックすると、メニューアイコンが表示されます。

< マウスの使い方 >

マウスはケーブル側を上にして使用します。

本機の USB ポートに、上下左右を間違えないよう接続します。

マウスは、右図の左側の「左」を指で押すと「クリック」、

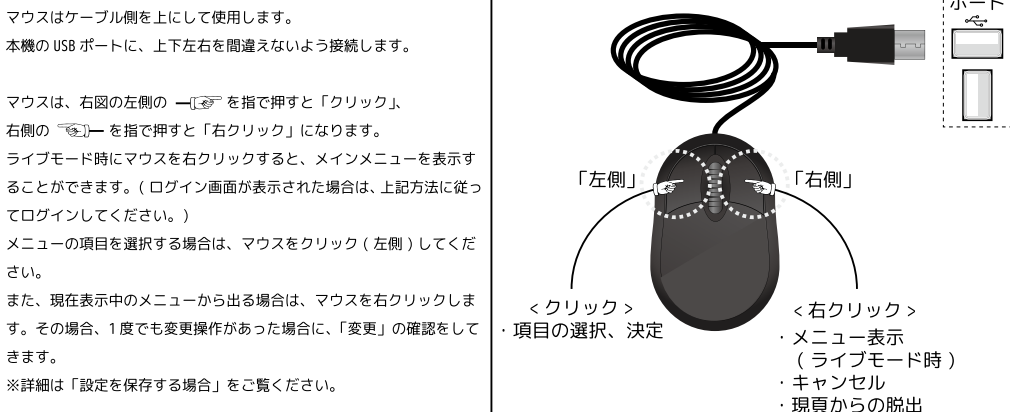
右側の「右」を指で押すと「右クリック」になります。

ライブモード時にマウスを右クリックすると、メインメニューを表示することができます。(ログイン画面が表示された場合は、上記方法に従ってログインしてください。)

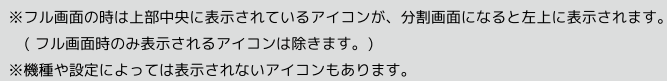
メニューの項目を選択する場合は、マウスをクリック (左側) してください。

また、現在表示中のメニューから出る場合は、マウスを右クリックします。その場合、1 度でも変更操作があった場合に、「変更」の確認をします。

※詳細は「設定を保存する場合」をご覧ください。



4.2. 画面に表示されるアイコンについて

12

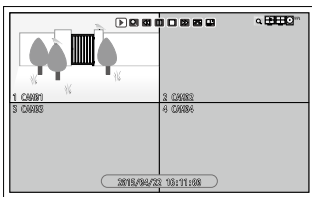
4. 操作方法

4.3. 再生中のアイコンについて

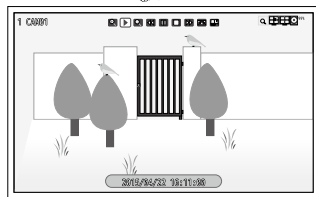
再生中は、中央上にアイコンが表示されます。

アイコンはマウスを左クリックすることで操作が可能になります。

※単画面時、リモコンの「Z/F」でもズームにすることは可能ですが、設定解除ができません。必ずマウスをご使用ください。



4 分割画面



単画面
(CH1 を表示中)



①49ブロックエリアより選択し、ズームします。リモコンの場合 [Z/F] ボタンです。 ※単画面（フルスクリーン）時に表示されるアイコンです。



図 1

図 2

リモコンの [Z/F] ボタンは 1 マスの選択になります。(図 1)
マウスでドラッグ、もしくは、リモコンの Z/F → 上下左右で開始位置を決め →
ENTER → 上下左右でマス目選択することにより倍率を下げるができます。(図 2)
(選択したマス目が多いほど倍率は低くなります。)
※①のズームアイコンが表示されていない場合は、ズームできません。

※再生中のみズーム可能です。

②現在の操作を表示しています。

▶ 再生中、⏸ 一時停止中、◀ 巻き戻し中 (x2、x4、x8、x32、x128)、▶ 早送り中 (x2、x4、x8、x32、x128) また、一時停止中に巻き戻しや、早送りをした場合は、◀ や ▶ に変わります。

③時間検索画面に戻ります。リモコンの場合 [Search] ボタンになります。

④巻き戻しをします。リモコンの場合 [◀▶] ボタンになります。止める時は [▶▶] ボタンを押してください。

⑤「▶」再生、もしくは「⏸」一時停止します。リモコンの場合 [▶▶] ボタンになります。早送り、巻き戻し中に [▶▶] を選択した場合、再生を再開します。再生中に [▶▶] を選択すると一時停止します。また、一時停止中に [◀▶] を選択すると秒戻し、[▶▶] を選択するとコマ送りになります。

⑥再生を停止してライブ映像に戻ります。リモコンの場合 [■] になります。(下記<再生画面をライブ映像に戻すには!>参照)

⑦早送りをします。リモコンの場合 [▶▶] ボタンになります。止める時は [▶▶] ボタンを押してください。

⑧バックアップのダイアログボックスを表示します。リモコンの場合は [Backup] ボタンになります。

⑨ブックマークをします。(マウスのみの操作になります。) マウスを左クリックするとアイコンの水色が濃くなりブックマークを開始します。もう一度左クリックでブックマークを停止します。(ブックマーク中も、巻き戻し、早送りができます。)

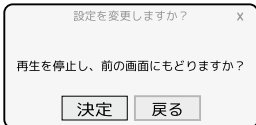
※途中で巻き戻しや早送りをした場合に時間が前後しても、開始と停止の間の時間がブックマークの時間になります。

※ズームは再生中のみです。(静止した状態でのズームは、できません。)

< 再生画面をライブ映像に戻すには ! >

①リモコンの [■] 停止ボタンを押してください。

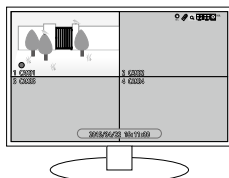
②下記の画面が表示されます。



③

戻る: 再生画面に戻ります。

決定: 再生設定画面に戻りますので、右下の「終了」を選択してください。



④ライブ映像に戻りました。(設定によって画面表示は変わります。)

イラストはイメージです。

※再生中にマウスポインタを「年月日時分秒」の表示辺りに持って行くと、24時間のタイムバーが表示されます。



現在再生中の「分」を表示します。

水色: 録画映像あり。

上図の場合 11 時 30 分位を示します。

青色: 録画映像なし。

4. 操作方法

4.4. 設定を変更した場合の保存方法

次頁から設定項目の説明になりますが、その設定を生かすには保存が必要です。（下図項目は参考の為、実際と違う場合があります。）



設定を変更をしました。

※決定前であれば **戻る** **x** を選択して、設定する前に戻ることができます。

① **決定** **o** を選択した場合

メッセージダイアログ **x**
しばらくお待ちください…

設定が保存されました。

②「決定」をしないで縦軸、もしくは横軸の他の項目に移動しようとした場合

メッセージダイアログ **x**
設定を変更しますか？

はい **いいえ** **戻る**

「はい」を選択します。

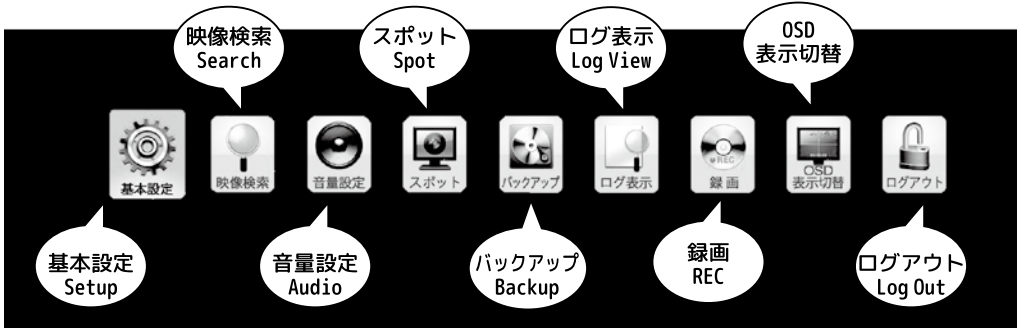
メッセージダイアログ **x**
しばらくお待ちください…

設定が保存されました。

③画面右上の「終了」もしくはリモコンの「Menu」でライブ映像に戻ります。

5. メニュー

リモコンのメニューボタン、マウスの右クリック、DVR の前面にあるメニューボタンを使用してメニューを表示します。



5.1. 基本設定



画面設定、カメラ、録画、イベント、デバイス管理、ネットワーク、システムに関する設定ができます。
※ファームウェアのバージョンによってメニューの表現が違います。

画面設定	カメラ	録画	イベント
OSD 表示 シーケンシャル 画面切替 (4 分割)※ モニター解像度 ※4CH にはありません。	基本設定 プライバシーゾーン設定 PTZ プリセット スキャン	録画設定 スケジュール その他	モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 E メール FTP
デバイス管理	ネットワーク	システム	PUSH(使用しません) イベントスケジュール その他
HDD フォーマット HDD スマート デバイス設定	設定 DDNS サブストリーミング QR コード Wifi ホスト	ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ	

5.1.1. 画面設定

5.1.1.1.OSD 表示 (1) モニターに表示する OSD の項目を「ON/OFF」選択したり、表示言語を選択します。

基本設定	画面設定			カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
▶OSD 表示 シーケンシャル 画面切替 (4 分割) ※ モニター解像度 ※4CH にはありません。	カメラ名 CH 番号 CH 画面境界線 タイムバー アイコン 言語 OSD 非表示 自動非表示 表示時間 基本モード 選択 CH 左 余白 右 余白 上 余白 下 余白	オフ ▼ オン ▼ オン ▼ オン ▼ オン ▼ JAPANESE ▼ 全体 ▼ オフ ▼ 05 秒 分割 ▼ 1-4CH ▼ 00 00 00 00	オン / オフ オン / オフ オン / オフ オン / オフ オン / オフ JAPANESE 他 全体 / タイムバー / アイコン / タイムバー + アイコン (オフ / オン) (01 秒 ~ 99 秒) 単画面 / 2 分割画面 (4) / 分割 / POP(8,16) / モード 9(8,16) / モード 16(16) CH1 ~ CH4, 8, 16 / 1-2CH, 3-4CH / 1-4CH, 5-8CH, 9-12CH, 13-16CH / 1-9CH, 8-16CH 00 ~ 99 00 ~ 99 00 ~ 99 00 ~ 99							
決定 戻る										

カメラ名 : [オン ⇄ オフ]

カメラ名、CH 番号は初期値「1 CAM01」です。
 オンの場合「1 CAM01」、オフの場合「1」(CH 番号) のみ表示されます。
 ※カメラ名は「5.1.2. カメラ」の中の「基本設定」より変更できます。

CH 番号 : [オン ⇄ オフ]

カメラ名、CH 番号は初期値「1 CAM01」です。
 オンの場合「1 CAM01」、オフの場合「CAM01」(カメラ名) のみ表示されます。

CH 画面境界線 : [オン ⇄ オフ] オンの場合分割の白枠 (チャンネルの境界線) あり、オフの場合枠無しになります。

タイムバー : 下部中央のタイムバーの表示 / 非表示

アイコン : 右上のアイコンの表示 / 非表示

言語 : 言語を選択します。初期値は JAPANESE (日本語) です。

OSD 非表示 : [全体 ⇄ タイムバー ⇄ アイコン ⇄ タイムバー + アイコン]

画面上のアイコンを非表示にすることができます。
 「全体」を選択した場合は、リモコンの OSD ボタンを押すと、全て非表示になります。
 「タイムバー」を選択した場合は、下部中央のタイムバーを非表示にします。
 「アイコン」を選択した場合は、アイコン (右上) を非表示にします。
 「タイムバー + アイコン」を選択した場合は、タイムバーとアイコン (右上) を非表示にします。

自動非表示 : 「タイムバー」、「アイコン」、「タイムバー + アイコン」を選択した場合に限り、[オン ⇄ オフ] 選択ができます。

表示時間 : 「自動非表示」を「オン」にした場合に限り設定できます。
 タイムバーもしくはアイコンが、表示から非表示に変わるまでの時間を [01 秒 ~ 99 秒] で設定できます。(マウス等動かすと再表示されます。)

5.1.1.1. 画面設定
5.1.1.1.1.OSD 表示 (2) 基本モード、余白について

基本モード：再生終了後や電源を入れた時などに、1 番最初に表示されるチャンネルを設定できるようになる機能です。
単画面 / POP(8,16) / 分割 / モード 9(8,16) / モード 16(16) より選択します。

1

1CAM01

単画面

CH1 を選択した場合

「単画面」
全てのカメラの中から 1 つ選択します。
その CH が単画面で表示されます。

2

15CAM15

POP

CH15 を選択した場合

「POP」(Picture On Picture) ※8CH,16CHDVR のみ
全てのカメラの中から 1 番大きく表示したい CH を選択します。
その右側と下側に続きの番号のカメラが表示されます。

3

1CAM01 2CAM02
3CAM03 4CAM04

分割

(1-4CH を選択した場合)

「分割」4 分割で表示されます。
4CHDVR：「1-4CH」が表示されます。
8CHDVR：「1-4CH」、「5-8CH」より表示 CH を
選択できます。
16CHDVR：「1-4CH」、「5-8CH」、「9-12CH」、
「13-16CH」より表示 CH を選択できます。

4

1CAM01 2CAM02

2 分割画面

(1-2CH を選択した場合)

「2 分割画面」※4CHDVR のみ
2 分割で表示されます。
「1-2CH」、「3-4CH」より表示 CH を選択できます。

5

1CAM01 2CAM02 3CAM03
4CAM04 5CAM05 6CAM06
7CAM07 8CAM08 9CAM09

モード 9

(1-9CH を選択した場合)

「モード 9」※8CH,16CHDVR のみ
8 分割、9 分割で表示されます。
8CHDVR：「1-8CH」が表示されます。
16CHDVR：「1-9CH」、「8-16CH」より
表示 CH を選択できます。

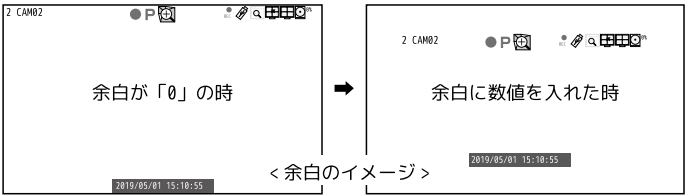
6

1... 2... 3... 4...
5... 6... 7... 8...
9... 10... 11... 12...
13... 14... 15... 16...

モード 16

「モード 16」※16CHDVR のみ
16 分割で表示されます。

左右上下の余白：画面上のタイムバーやアイコンの位置を変更できます。画面を確認しながら「00～99」の間の数値を
入力してください。数値を大きくするほど内側に寄ります。(モニターによって違いがあります。)
※下図「余白のイメージ」を参照ください。



5.1.1.1.2. シーケンシャル (1) リモコンの [SEQ] を押したときの切替時間設定 (単画面表示時のみ) を行います。
初期値の状態 で [SEQ] を押すと、全チャンネルが 2 秒単位で切り替ります。
SPOT の「フル画面切替」時のシーケンシャル設定ができます。

基本設定	画面設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
OSD 表示	ライブ画面切替	スポット画面切替							
▶ シーケンシャル	順番	CH	時間(秒)	順番	CH	時間(秒)			
画面切替 (4 分割) ※	1	1 ▼	02	1	1 ▼	02			
モニター解像度	2	2 ▼	02	2	2 ▼	02			
	3	3 ▼	02	3	3 ▼	02			
	4	4 ▼	02	4	4 ▼	02			
	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮			
※4CH にはありません。	初期値	全体適用	02	初期値	全体適用	02			
			決定	○	戻る	x			

5.1.1.1. 画面設定

5.1.1.1.2. シーケンシャル (2)

基本設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
OSD 表示 ▶ シーケンシャル 画面切替 (4 分割) ※ モニター解像度 ※4CH にはありません。	ライブ画面切替 順番 CH 時間(秒) 1 1 02 2 2 02 3 3 02 4 4 02 ⋮ ⋮ ⋮ スポット画面切替 順番 CH 時間(秒) 1 1 02 2 2 02 3 3 02 4 4 02 ⋮ ⋮ ⋮ 初期値 全体適用 02 初期値 全体適用 02 決定 ○ 戻る x							

ライブ画面切替 ライブ映像出力時のシーケンシャルチャンネルと時間 (秒単位) の設定します。

順番: シーケンシャルの順番を表しています。

C H: シーケンシャルの順番を「ない /1/2/3...CH 数」より設定します。

時間: 画面切替時間 (00 秒 ~ 99 秒) を各チャンネル毎に設定できます。

例) 1 番目は、CH2 で 05 秒表示、
2 番目は、CH1 で 17 秒表示...

順番	CH	時間
1	02	05
2	01	17
⋮	⋮	⋮

スポット画面切替 スポット出力 (フル画面切替) 時のシーケンシャルチャンネルと時間 (秒単位) の設定します。

順番: シーケンシャルの順番を表しています。

C H: シーケンシャルの順番を「ない /1/2/3...CH 数」より設定します。

時間: 画面切替時間 (00 秒 ~ 99 秒) を各チャンネル毎に設定できます。

※スポット出力時の変更 (メニュー操作) はできません。

例) 1 番目は、CH2 で 05 秒表示、
2 番目は、CH1 で 17 秒表示...

順番	CH	時間(秒)
1	02	05
2	01	17
⋮	⋮	⋮



※例: 4CH の場合の初期値

全体適用 の後ろの数字を入力すると、全 CH の画面切替時間が入力した数字に変わります。

5.1.1.1.3. 画面切替 4 分割時、リモコンの [SEQ] を押したときの切替時間設定 (4 分割) を行います。

※8CH/16CH のみ※

基本設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
OSD 表示 シーケンシャル ▶ 画面切替 (4 分割) ※ モニター解像度 ※4CH にはありません。	ライブ画面切替 順番 CH1 CH2 CH3 CH4 時間 (秒) 1 01 02 03 04 03 2 05 06 07 08 03 3 09 10 11 12 03 4 13 14 15 16 03 8CHDVR : 「01CH」 ~ 「08CH」 16CHDVR : 「01CH」 ~ 「16CH」 4 分割画面切替 シーケンシャルの時間を設定します。 決定 ○ 戻る x							

5.1.1.1.4. モニター解像度 1920x1080(初期値)

1024x768

3840x2160 ※4CH 除く

上記解像度からモニターの解像度に合わせて選択します。

5.1.2. カメラ

5.1.2.1. 基本設定 カメラの名前、カメラ映像表示、音声の設定をします。音声は4入力可能です。

基本設定	カメラ	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
▶基本設定 プライバシーゾーン設定 PTZ プリセット スキャン	CH	カメラ名	映像表示有無	音声	映像表示 映像非表示 より選択				
	1	CAM01	映像表示 ▼	CH-01 ▼	<NONE> CH-01 (1) CH-02 (2) CH-03 (3) CH-04 (4) : : より選択				
	2	CAM02	映像表示 ▼	CH-02 ▼					
	3	CAM03	映像表示 ▼	CH-03 ▼					
	4	CAM04	映像表示 ▼	CH-04 ▼					
	:	:	:	:					
	8	CAM08	映像表示 ▼	<NONE> ▼ ※8CHの場合	より選択				
	:	:	:	:					
	16	CAM16	映像表示 ▼	<NONE> ▼ ※16CHの場合					
					※()は[音声入力]の差込口の名前になります。				
					決定 ○ 戻る x				

CH: 1が「カメラ1」、2が「カメラ2」…になります。

カメラ名: カメラ名を選択すると、仮想キーボード(下図)が表示されます。英数字最大15文字まで入力できます。
入力完了後は必ず「決定」で確定します。変更したくない場合は「戻る」で前画面に戻ります。

テキスト入力 x

CAM01 ▲ ①

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ← ②

. , _ + - * / @ # ? Delete ③

q w e r t y u i o p Insert ④

a s d f g h j k l z Caps ⑤

x c v b n m ⑧ ← ⑦ → CLS ⑥

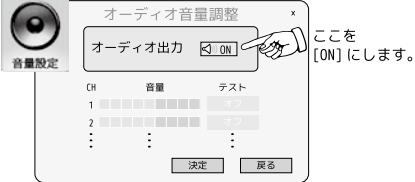
決定 戻る

- ① ▲は、文字入力位置(カーソル)をあらわします。
- ② ▲カーソルの一つ前の文字を削除します。
- ③ ▲カーソルの一つ後ろの文字を削除します。
- ④ ▲カーソルが「_ アンダーバー」に変わり、文字を上書きします。
- ⑤ アルファベットが大文字になります。
- ⑥ 全ての文字を削除します。
- ⑦ カーソルが左右に移動し、文字を訂正できます。
- ⑧ スペース

映像表示有無: 「映像表示」⇄「映像非表示」より選択します。
映像非表示を選択すると、黒画面に「映像非表示」と文字のみ表示されます。

音声: 「AUDIO(1)」に接続中の音声は「CH-01」を選択、「AUDIO(2)」に接続中の音声は「CH-02」を選択します。
カメラ番号と同じ番号の音声入力に接続しても、異なる番号に接続しても設定可能です。

例) カメラ2に「AUDIO(1)」の音声を出力する場合は、CH2のカメラの音声をCH-01にします。(下図(左)参照)



※音声は音声入力端子の数分設定できます。
※音声入力が不要なカメラは<NONE>を選択してください。
※ライブ中に音声を出力する場合は、メニュー[音量設定]の「オーディオ出力」を必ず[ON]にして、決定をします。
(音声を確認するには、単画面にしてください。)

5.1.2. カメラ

5.1.2.2. プライバシーゾーン設定

プライバシーゾーンを設定した箇所は、ライブ映像も、再生画面も黒く塗りつぶされます。

基本設定

カメラ

画面設定

カメラ

録画

イベント

デバイス管理

ネットワーク

システム

終了

基本設定

▶プライバシーゾーン設定

PTZ

プリセット

スキャン

カメラ名

◀ CH1 ▶

「CH1」～「CH4/8/16」より、設定するカメラを選択します。

※モニター解像度を 1024*768 に設定中の場合、オレンジ色ではなく「+」マークが表示されます。

ENTER

カメラのチャンネルを選択する時は、リモコンの左右ボタンを押します。そこからプライバシーゾーンを設定する場合は、リモコンの下ボタンを押してください。カーソルが設定画面一番左上の枠に移動します。枠の上で [ENTER] を押すとオレンジ色に変わりゾーン設定されます。もう一度 [ENTER] を押すと解除されます。(マウスの使用推奨) ※プライバシーゾーンは、1～64 枠の範囲で 1 つのみ設定できます。(飛び飛びの設定はできません。)

プライバシーゾーン設定中

実際のライブ映像や再生画面

全体クリア

決定

戻る

プライバシーゾーンの設定を全て解除します。

5.1.2.3. PTZ 専用カメラと接続した場合、本機にメニュー操作可能なコントローラーを表示します。

基本設定

カメラ

画面設定

カメラ

録画

イベント

デバイス管理

ネットワーク

システム

終了

基本設定

プライバシーゾーン設定

PTZ

プリセット

スキャン

CH

ID

プロトコル

ボーレート

1

001

N_UCC ▼

4800 ▼

2

001

N_UCC ▼

4800 ▼

3

001

N_UCC ▼

4800 ▼

4

001

N_UCC ▼

4800 ▼

決定

戻る

※本機から EXRV レコーダー専用カメラのメニュー操作をする場合は、「N_UCC / 4800」のままご利用ください。
詳細は、EXRV レコーダー専用カメラの取扱説明書をご覧ください。

5.1.2.4. プリセット 使用しません。

5.1.2.5. スキャン 使用しません。

20

5.1.3. 録画

5.1.3.1. 録画設定

基本設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
▶ 録画設定 スケジュール その他	CH	解像度	イベント録画 (fps)		連続録画 (fps)		Video Format	
	1	2560x1440	高画質 ▼	4 ▼	高画質 ▼	4 ▼	[EX-SDI 4M]	
	2	1920x1080	高画質 ▼	4 ▼	高画質 ▼	4 ▼	[EX-SDI 2.0]	
	3	1920x1080	高画質 ▼	4 ▼	高画質 ▼	4 ▼		
	4	1920x1080	高画質 ▼	4 ▼	高画質 ▼	4 ▼		
		自動認識します。	長時間	1	長時間	1	自動認識します。	
	⋮	⋮	普通画質	2	普通画質	2	⋮	
			高画質	4	高画質	4		
			最高画質	8	最高画質	8		
			より選択	15	より選択	15		
				30※	より選択	30※		
				より選択		より選択		
			※Video Format[EX-SDI 4M] の場合、30fps は表示されません。					
			⋮	⋮	⋮	⋮		
			◎初期設定は、(高画質-4 フレーム-全 CH) です。					
	※注意※ 連続録画は、イベント録画より大きい数字 (fps) には設定できません。							
	全体	普通画質 ▼	Max ▼	普通画質 ▼	Max ▼			
							決定 ○	戻る x

解 像 度：記録される画素数（画像のサイズ）。接続されたカメラの解像度を自動認識します。

イ ベ ント 録 画：イベント発生時または、マニュアル（手動）録画時の録画の画質およびフレームレートを選択します。

イベント発生時とは、モーション（動体検知）が検出された場合や、アラームが発生したことを意味します。

各チャンネルには個別に画質とフレームレートを設定することができます。

連 続 録 画：連続記録時の録画の画質およびフレームレートを選択します。

各チャンネルには個別に画質とフレームレートを設定することができます。

連続録画のフレームレートは、イベントモードのフレームレートを超えることはできません。

例）イベントのフレームレートを8と設定した場合、連続録画モードのフレームレートは、8を超えることはできません。

Video Format：接続されたカメラの種類を自動認識します。

全 体：全てのチャンネルに同じ画質とフレームレートを適用します。

5.1.3. 録画

5.1.3.2. スケジュール

初期値は連続録画になっております。録画を停止したい場合は、設定を変更してください。
(スケジュールの数時間を「録画しない」に変更するなど)

基本設定

録画

画面設定

カメラ

録画

イベント

デバイス管理

ネットワーク

システム

終了

録画設定

▶スケジュール

その他

チャンネル

全CH

全CH

0

5

10

15

20

日

月

火

水

木

金

土

無色

録画停止

全体適用

水色

連続録画

全体適用

緑色

イベント録画

全体適用

橙色

連続 + イベント録画

全体適用

※

スケジュール設定は、マス目の色で判断します。

☒ (チェックマーク) は、設定時にチェックして、マス目にその色 (録画方法) を反映させます。

全日の場合は全体適用を選択します。

○

※録画スケジュールは、0時00分から23時59分まで、1時間単位で設定できます。

○

決定

○

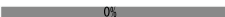
戻る

x

- 録 画 停 止 (無 色) : 設定時間内は、録画しません。
- 連 続 録 画 (水 色) : 設定時間内は、連続して録画します。
- イ ベ ン ト 録 画 (緑 色) : イベント (モーション、センサー) が設定した時間に発生した場合に録画します。
※緑色に変えただけではイベント録画をしません。(5.1.4.1. イベント→モーション等参照)
- 連 続 録 画 + (橙 色) : 設定した時間に連続録画、またはイベント録画をします。
イ ベ ン ト 録 画
※橙色に変えただけではイベント録画をしません。(5.1.4.1. イベント→モーション等参照)
イベントがない場合は、連続録画設定で録画します。
イベント発生時は、イベント録画設定で録画します。

5.1.3. 録画
5.1.3.3. その他

基本設定	録画	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了																		
録画設定 スケジュール ▶その他	<table><tr><td>上書き</td><td>オン ▼</td><td>(オン / オフ)</td></tr><tr><td>保存期間指定</td><td>000</td><td>日 (0-255)</td></tr><tr><td>プレレコーディング</td><td>04</td><td>秒 (0-5)</td></tr><tr><td>ポストレコーディング</td><td>010</td><td>秒 (0-120)</td></tr><tr><td>ウォーターマーク</td><td>オフ ▼</td><td>(オフ / オン)</td></tr><tr><td>マニュアル録画</td><td>オン ▼</td><td>(オン / オフ)</td></tr></table> 決定 ○ 戻る x									上書き	オン ▼	(オン / オフ)	保存期間指定	000	日 (0-255)	プレレコーディング	04	秒 (0-5)	ポストレコーディング	010	秒 (0-120)	ウォーターマーク	オフ ▼	(オフ / オン)	マニュアル録画	オン ▼	(オン / オフ)
上書き	オン ▼	(オン / オフ)																									
保存期間指定	000	日 (0-255)																									
プレレコーディング	04	秒 (0-5)																									
ポストレコーディング	010	秒 (0-120)																									
ウォーターマーク	オフ ▼	(オフ / オン)																									
マニュアル録画	オン ▼	(オン / オフ)																									

HDD 上書き	オン：録画データがいっぱいになると、最も古いデータが消去され新しいデータに上書きします。 オフ：録画データがいっぱいになると、録画を停止します。
保存期間指定	録画データを保存する期間を設定します。通常は「000」で使 用します。 上書き「オン」、期間を2日にした場合、2日間の録画を繰り返 し録画・上書きをします。最長で設定しても設定値により下回 る場合もあります。
プレレコーディング	イベントが発生した時間より遡って、録画することができます。 (0秒～5秒)
ポストレコーディング	イベント発生後の録画時間を設定します。(0秒～120秒)
ウォーターマーク	録画データにウォーターマークを組み込みます。 バックアップビューアソフトのメッセージから確認できます。 ※「オン」でバックアップをし、そのリストを表示し、  左記のアイコンを 選択します。 その次に右記のアイコン  を選択すると、 「water mark check OK!」が表示されます。  これをクリック
マニュアル録画 (手動録画)	オン：リモコンの[REC/STOP]ボタンを使用して手動で録画のオン・オフが できます。(Pが表示・非表示されます。) ※マニュアル録画はイベント録画の設定が反映されます。 ※連続・スケジュール録画中の強制停止はできません。 オフ：リモコンの[REC/STOP]ボタン操作は無効になり、メッセージ(図1) が表示されます。[決定]で閉じてください。



5.1.4. イベント

5.1.4.1. モーション モーション（動体検知）録画の設定ができます。

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
▶モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP PUSH(使用しません) イベントスケジュール その他	カメラ 全体 ▼ ☐ SMART MOTION 感度 **** ▼ アラーム 1 録画 CH 1 2 3 4 ... ブザー **** ▼								
		夜間モード オフ ▼	夜間時間 00:00 - 00:00	感度 0 ▼					
		※NS-M6043AHR の「全体指定」、「全体クリア」はここになります。							決定 戻る

カ メ ラ : モーション設定をするカメラを「全体・CH1～CH4/8/16」より選択します。(「全体」については下記枠内参照)

SMART MOTION : 次ページ「SMART 機能」をご覧ください。

感 度 : モーションの感度を「(低)0～9(高)」より選択します。※「0」は、モーション録画をしません。

ア ラ ー ム : モーションが検出されたときに発せられるアラーム出力信号です。アラーム出力する場合、 を選択します。(水色にします。)
※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。

録 画 C H : 録画チャンネルを設定します。(初期は、カメラ番号と同じ数字に設定されています。)

例) CH1 のみモーション録画中ですが、その同時刻に CH2 のカメラも録画したい場合は、録画 CH の「1」と「2」を選択します。※水色は設定中、青色は未設定です。
再生画面から、「カメラ1」と「カメラ2」の映像が同時刻に録画されていることが確認できます。

ブ ザ ー : モーションが検出されたときのブザー音の「オン/オフ」を設定します。

※カメラ全体のブザーを「オン」にした場合は、各カメラ毎に設定していなくても、検知する度にブザーが鳴ります。
※その他のイベント持続時間を「0000」に設定した場合、操作があるまで鳴り続けます。

夜 間 モ ー ド : 昼間と夜間で別の感度を設定できます。夜間のカメラのノイズによる誤ったモーションイベントを回避するために使用します。
夜間モードを「オン」にすると、「夜間時間」と「感度」を設定できるようになります。※「0」は、モーション録画をしません。

全 体 指 定 : すべての領域 (8x8 マス) を一度にモーション検出有効領域にします。

全 体 ク リ ア : すべての領域 (8x8 マス) を一度にモーション検出無効領域にします。

※感度を「0」に設定した場合、決定をしてもモーション設定は無効になります。
(夜間モードで感度を 0 以外に設定している場合は、夜間モードのみモーション録画されます。)
※全体で変更できるのは「感度」と「ブザー」のみです。その他は、各カメラ毎に設定します。

<モーション+ブザー（動体検知するとブザー音が鳴る）の設定方法>

- ①カメラのチャンネルを選択します。
- ②感度を選択します。(「0」は、感度ゼロになるので反応しません。)
- ③録画チャンネルを選択します。(自動的にカメラと同じ番号が選択されますが、他のカメラも同時録画する場合は、そのカメラの数字を選択して水色に変えてください。複数選択可能です。)
- ④ブザーをオンにします。
- ⑤エリアを設定します。

「全体」の設定方法

「全体」を選択している場合は、全てのチャンネルの設定を全て同じ内容にします。

- ①感度を選択します。(「0」は、感度ゼロになるので反応しません。)
- ②ブザーを鳴らす場合は「オン」にします。
- ③エリアを選択します。(全体設定のため、どのチャンネルも全く同じエリアになります。)

※感度とアラームは、設定確定後の表示が「****」と表示され何を設定したのかわかりません。その際は、各カメラ毎に切り替えて確認します。

※夜間モードを「全体」で設定した場合は、これとは別に「全体」で設定されます。

SMART 機能

SMART 機能とは、映像検索において指定したエリア内での動体検知をリスト化し、選択して再生する機能です。

操作はマウスのご使用をお勧めします。

※録画スケジュールを連続録画設定（初期値）にした時のみ、可能な機能です。

※SMART 機能を設定された場合、モーション機能（モーション録画含む）は、使用できません。

< SMART MOTION の設定 >

①メニューの「基本設定」⇒「イベント」⇒「モーション」を開きます。

②SMART MOTION 設定を行うカメラを1台選択します。

③「□SMART MOTION」に、チェックを入れます。モーションエリアが自動的に全体表示され（1920x1080P：オレンジ色、1024x768：緑色+）、録画 CH が水色に変わります。

※注意※ 部分指定はできません。

④感度を「1～9段階」で設定してください。

※複数台のカメラでこの機能を使う場合は、一台ずつ②～④を繰り返し設定します。

⑤「決定 ○」で設定を保存します。

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
▶モーション ① センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP PUSH イベントスケジュール その他		カメラ CH1 ▼ 感度 ④ 5 ▼ アラーム 1 録画 CH 1 2 3 4 ブザー オフ ▼		☒ SMART MOTION ③		 全体指定 全体クリア ※モニター解像度を 1024*768 に 設定中の場合、 緑色と「+」マークが表示されます。			
		夜間モード オフ ▼ 夜間時間 00:00 - 00:00 感度 0 ▼							
						決定 ○ ⑤ 戻る x			

※注意※ 再生方法は P47 をご覧ください。

5.1.4. イベント

5.1.4.2. センサー 外部装置が接続されている場合、変化があった時にブザーを鳴らします。

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション	センサー	タイプ	録画 CH	アラーム	ブザー	カメラプリセット			
▶ センサー	1	NO	1 2 3 4 ...	1	オフ	◀ NONE ▶			
ビデオロス	2	NO	1 2 3 4 ...	1	オフ	◀ NONE ▶			
保存装置エラー	3	NO	1 2 3 4 ...	1	オフ	◀ NONE ▶			
録画停止	4	NO	1 2 3 4 ...	1	オフ	◀ NONE ▶			
Eメール	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮			
FTP	NC				オン	NONE のままで			
PUSH(使用しません)	NO				オフ	ご使用ください。			
イベントスケジュール	センサーのタイプを選択			より選択					
その他	1	NC	1 2 3 4 ...	1	オフ				
決定 戻る									

- セ ン サ ー : 2 入力 (センサー / アラーム端子の「1 ~ 4」と「G」)
- タ イ プ : NO (ノーマルオープン) / NC (ノーマルクローズ) を選択します。
- 録 画 C H : センサーが働いた時に録画するチャンネルを選択します。
- ア ラ ー ム : センサーが働いた時に発せられるアラーム出力の番号です。アラーム出力する場合、**1** を選択します。(水色にします。)
- ※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。
- ブ ザ ー : センサーが働いた時のブザー音の「オン / オフ」を設定します。
- ※その他のイベント持続時間を「0000」に設定した場合、操作があるまで鳴り続けます。
- 全 体 : すべてのセンサーに同じ設定を適用します。

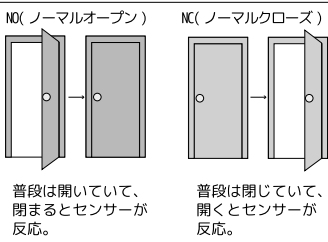
RS485		RELAY		SENSORINPUT				
+	-	CM	NO	G	1	2	3	4

アラーム出力接続箇所
・ RELAY の CM と NO※に接続してください

センサー入力接続箇所
・ SENSORINPUT の 1 ~ 4 と G(グランド) に接続してください。

※タイプの NO(ノーマルオープン) ではありません。

センサーが反応すると、画面上 (短画面は中央上、分割画面はカメラ名の横) に、このアイコンが表示されます。



5.1.4. イベント
5.1.4.3. ビデオロス

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ▶ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP PUSH(使用しません) イベントスケジュール その他	CH	アラーム	ブザー						
	1	1	オフ ▼		オン / オフ				
	2	1	オフ ▼		オン / オフ				
	3	1	オフ ▼		オン / オフ				
	4	1	オフ ▼		オン / オフ				
	⋮	⋮	⋮		⋮				
	全体	1	オフ ▼		オン / オフ				
					決定 ○	戻る x			

C H : ビデオロスした時にブザーを鳴らしたいチャンネルを選択します。
アラーム : センサーが動いた時アラーム出力する場合、**1** を選択します。(水色にします。)
※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。
ブザー : ビデオロスが発生した時のブザー音の「オン / オフ」を設定します。
※その他のイベント持続時間を「0000」に設定した場合、操作があるまで鳴り続けます。
全体 : すべてのカメラに同じ設定を適用します。

5.1.4.4. 保存装置エラー
記録媒体 (SD カード / HDD) が認識しなくなった場合、アラーム出力をし、ブザー音で知らせる機能です。

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ビデオロス ▶保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP ⋮		アラーム	ブザー						
		1	オフ ▼		オン / オフ				
					決定 ○	戻る x			

アラーム : センサーが動いた時にアラーム出力する場合、**1** を選択します。(水色にします。)
ブザー : 記録媒体エラー時のブザー音の「オン / オフ」を設定します。※その他のイベント持続時間を「0000」に設定した場合、操作があるまで鳴り続けます。※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。

HDD ERROR	「HDD ERROR」のメッセージの後、本機は再起動をする場合があります。(連続録画設定等の場合は、録画が止まっています。) メニューに入れる状態なら、「システム」→「システム電源 OFF」を選択し、本体の電源を抜き、ご購入の販売店 / 代理店にご相談ください。
-----------	--

5.1.4.5. 録画停止 録画中から録画が停止した場合、アラーム出力をし、ブザー音で知らせる機能です。
※この機能を使用する場合は、連続録画設定にしてください。

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー ▶録画停止 Eメール FTP PUSH(使用しません) イベントスケジュール その他		アラーム	ブザー						
		1	オフ ▼		オン / オフ				
					決定 ○	戻る x			

アラーム マニュアル録画オフ時など、録画が停止している状態において、アラーム出力をする場合、**1** を選択します。(水色にします。)
ブザー 録画停止時のブザー音の「オン / オフ」を設定します。
※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。
※その他のイベント持続時間を「0000」に設定した場合、操作があるまで鳴り続けます。

- 5.1.4. イベント イベントが発生した時に、E メールを送信することができます。
- 5.1.4.6.E メール ※プロバイダーによっては、使用できない場合があります。※

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 ▶E メール FTP PUSH(使用しません) イベントスケジュール その他	E メール発送 イベントタイプ DVR-ID E メールアドレス 1 E メールアドレス 2 E メールアドレス 3 メール送信ポート サーバー名 ユーザー ID パスワード	オフ ▼ ☐ モーション ☐ センサー ☐ ビデオロス	☐ 画像添付 ☐ 電源 ON ☐ HDD エラー ☐ システムログ ☐ オートアラーム	※オートアラームにチェックを入れ、イベントスケジュールのオートアラームをオンにした場合に、23時にEメールが届きます。					
決定 戻る									

Eメール発送：メール通知方法を「オフ / 常時 / スケジュール」より選択します。

画像添付：イベントが発生したときに画像を送信する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。

イベントタイプ：どのイベントの時にメールを送送するかをモーション、電源 ON、センサー、HDD エラー等から選択できます。

DVR-ID：Eメール発送が常時かスケジュールの時、仮想キーボードでメール発信者の名前などを設定できます。

Eメールアドレス1～3：Eメール発送が常時かスケジュールの時、仮想キーボードを使って、3つまで受信するEメールアドレスを入力できます。

例)anyone@gmail.com

メール送信ポート：Eメール発送が常時かスケジュールの時、NORMAL(25)/SSL(465)/TLS(587)より選択します。

サーバー名：メールの送り主になります。メール送信ポートがSSLかTLSの時、仮想キーボードで「SMTPサーバー名」を入力します。

ユーザーID：メール送信ポートがSSLかTLSの時、仮想キーボードでSMTPサーバーの「ID」を入力します。

パスワード：メール送信ポートがSSLかTLSの時、仮想キーボードでSMTPサーバーの「パスワード」を入力します。

※通常SMTPサーバーの情報は、POP3/SMTP、IMAP/SMTPの設定メニューで確認することができます。



確認できない場合は、サーバー管理者に問い合わせる必要があります。

例)Gmail にアカウントをお持ちの場合には、サーバー名に smtp.gmail.com と入力し、Gmail の ID およびパスワードを入力してください。

From:DV@dvvr.com
 To:anyone@gmail.com
 Sent:Friday,July 21,2017 6:11PM
 Subject:EVENT MESSAGE
 [2017/07/21 18:10:11][TESTDVR/192.168.001.121]MOTION ch.1 ON

- 5.1.4.7.FTP イベントが発生した時に、テキストと画像を指定のFTPサーバーに送信することができます。

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 E メール ▶FTP PUSH(使用しません) イベントスケジュール その他	FTP イベントタイプ FTP アドレス ID パスワード ディレクトリ名 ポート	オフ ▼ ☐ モーション ☐ センサー ☐ ビデオロス	☐ 電源 ON ☐ HDD エラー						
決定 戻る									

FTP イベントタイプ：イベント発生時に必要なものを「オフ / TEXT / TEXT+IMAGE」より選択します。

FTP アドレス：FTP がオフ以外の時、仮想キーボードでFTPサーバーのIPアドレスまたはドメイン名を入力します。

ID：FTP がオフ以外の時、仮想キーボードでFTPサーバーにアクセスするためのIDを入力します。

パスワード：FTP がオフ以外の時、仮想キーボードでFTPサーバーにアクセスするためのパスワードを入力します。

ディレクトリ名：FTP がオフ以外の時、仮想キーボードで転送されたテキストや画像を保存するFTPサーバーのディレクトリ名を入力します。

ポート：FTP がオフ以外の時、仮想テンキーでFTP転送を使用するポートナンバーを入力します。通常は「0021」を使用します。

- 5.1.4.8.PUSH 使用しません。

5.1.4. イベント

5.1.4.9. イベントスケジュール イベントが発生した時に、「メールを送信する」、「アラーム出力」、「FTP サーバーへ転送する」などのスケジュール管理を、曜日毎、1 時間単位で設定することができます。

基本設定

イベント

画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了

モーション
センサー
ビデオロス
保存装置エラー
録画停止
E メール
FTP
イベントスケジュール
その他

イベントタイプ E メール ▼ E メール、FTP、アラーム、PUSH SERVICE
より選択します。

全CH	0				5				10				15				20			
日																				
月																				
火																				
水																				
木																				
金																				
土																				

決定 ○

戻る x

左上「全 CH」にカーソルがある時に ENTER を押すと下図の様に全て○が付きます。もう一度押すと○が消えます。



基本設定

イベント

画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了

モーション
センサー
ビデオロス
保存装置エラー
録画停止
E メール
FTP
イベントスケジュール
その他

イベントタイプ E メール ▼ E メール、FTP、アラーム、PUSH SERVICE
より選択します。

全CH	0				5				10				15				20			
日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
火	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
木	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
土	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

決定 ○

戻る x

「E メール」:○が付いている曜日・時間のみ「E メール」で設定したアドレスへ送られます。
「F T P」:○が付いている曜日・時間のみ「FTP」で設定した FTP サーバーへ送られます。
「アラーム」:○が付いている曜日・時間のみアラーム出力されます。
「PUSH SERVICE」:○が付いている曜日・時間のみ PUSH 通知されます。(現在は使用できません)

※アラームを選択した場合、「オートアラーム」設定のオン / オフ画面が表示されます。
「オートアラーム」とは、「一日 / 一週 / 一月」に 1 回、アラームトリガーを出力する機能です。
(出力時間は 23 時に 3 秒)

オートアラーム オフ ▼ オフ / オン

アラーム時間 一週 ▼ 一日 / 一週 / 一月

5.1.4. イベント

5.1.4.10. その他

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション	センサー	ビデオロス	保存装置エラー	録画停止	Eメール	FTP	イベントスケジュール	▶ その他	
		イベント持続時間	0005		秒 (0-9999)				
		アラーム出力	NO		アラームオフ				
		イベントポップアップ	オフ						
		ポップアップ出力	メイン						
		ポップアップ切替時間	03		秒 (1-60)				
		ポップアップ CH	☒ CH1 ☒ CH2 ☒ CH3 ☒ CH4 ... ☒ CH8 ... ☒ CH16						
		決定 戻る							

イ ベ ン ト 持 続 時 間：イベント反応後の動作継続時間を「0000 ～ 9999(秒)」より設定します。(アラーム・ブザー)
初期値の「0005」では、イベント「モーション / センサー / ビデオロス / 保存装置エラー / 録画停止」発生後、アラーム・ブザーが出力し、イベント終了後アラーム・ブザーが停止します。例)「5」を入力した場合、5 秒間アラーム出力します。

ブザーオン時「0000」で設定すると、操作が無い限り鳴りやみません。

ア ラ ム 出 力：アラーム出力のタイプを選択します。(NO/NC)「アラームオフ」を押すとアラーム出力が止まります。
※メニューが開けないスポットモニタの場合は、イベント持続時間を「9999」に設定していると、リモコンやマウス操作しない限り音が止まりません。(RELAY の CM/NO に接続)

イ ベ ン ト ポ ッ プ ア ッ プ：○「オフ」
イベントポップアップは発生しません。
○「全体 (全てのイベント)」、「モーション」、「センサー」
何れかのイベントが発生したチャンネルが、フルスクリーンモードでポップアップ (パツと急に現れる画面) します。

ポ ッ プ ア ッ プ 出 力：「メイン」メインモニタにポップアップ表示します。
「スポット」CVBS 出力にポップアップ表示します。
※CVBS 出力でモニタリングしている場合、メインメニューが設定できなくなります。設定しないでください。

ポ ッ プ ア ッ プ 切 替 時 間：ポップアップ表示が継続する時間を「01 ～ 60(秒)」より設定します。

ポ ッ プ ア ッ プ C H：ポップアップ表示するチャンネルを選択します。初期値は全チャンネルが選択されています。
※ポップアップ中に新規のイベントが発生した場合は、新規のイベントのポップアップが優先されるため
ポップアップ切替時間通りにはポップアップされません。

5.1.5. デバイス管理
5.1.5.1.HDD フォーマット

新品の記録媒体（HDD）を使用する際は、記録媒体をフォーマットする必要があります。
なお、使用中の記録媒体をフォーマットするとデータは全て消去されます。
大切な映像は事前にバックアップを作成されることをおすすめします。

基本設定

デバイス管理

画面設定 カメラ 録画 イベント **デバイス管理** ネットワーク システム 終了

▶HDD フォーマット
HDD スマート
デバイス設定

ファイルシステム **XFS** XFS/EXT3 ※通常 XFS でご利用ください。

デバイス 1 1863(GB)(xxxx) **フォーマット** 内容確認

デバイス 2 1863(GB)(xxxx) **フォーマット** 内容確認

(デバイス2はHDDが2枚の場合表示されます。)
※8CH/16CHのみ※

ハードディスクの容量や型番が表示されます。
選択すると「情報」が表示されます。

① 録画データの容量等が表示されます。

決定

戻る

4CH : HDD-1 枚 (MAX : 4TB)
8CH : HDD-2 枚 (MAX : 4TB)
16CH : HDD-2 枚 (MAX : 4TB)

① フォーマット手順

※録画中でもフォーマットは可能です。
設定内容も変わりません。
※保存データは全て消去されます。

①フォーマットしたいHDDの「フォーマット」を選択します。
②「決定」します。

設定を変更しますか？

このデバイス1をフォーマットしますか

決定

戻る

③自動で録画を停止しています。

設定を変更しますか？

録画中止

④フォーマットを始めます。0%→30%→

HDD フォーマット

30(%)

⑤100%の後、少し待ちます。

設定を変更しますか？

少しお待ちください…

⑥「決定」してフォーマットを終了します。

設定を変更しますか？

フォーマットが完了しました。

決定

完了までに数分かかります。

⑦「終了」を選択してライブ映像に戻ります。

「デバイス」を選ぶと下記のようなHDD 情報が表示されます。

情報

Type:SATA
System:Linux
Dwevice:/dev/sda
Vendor = ATA
Modor = ST1000DM03-1ER1
Size = 931(GB)
Partitions:
sda1 = 920(GB)
sda2 = 511(GB)
sda3 = 10(GB)

STATUS = ACTIVE
S/N:S4Y1PLAF

「内容確認」を選ぶと下記のような録画ファイルリストが表示され、使用中のデータ量や1ファイル毎のデータ量などを確認できます。

ファイルのリスト (/hdda,917/920(GB))

NO	FILE-NAME	SEC	SIZE
[1]	20170409_210000_chn.PS	300	100(MB)
[2]	20170409_210500_chn.PS	300	115(MB)
[3]	20170409_211000_chn.PS	300	100(MB)
[4]	20170409_211500_chn.PS	300	105(MB)
[5]	20170409_212000_chn.PS	300	106(MB)
:	:	:	:
[100]	20170804_133500_chn.PS	9	1(MB)
[105]	20170804_100216_chn.PS	164	31(MB)
[108]	20170804_100500_chn.PS	300	56(MB)
[109]	20170804_101000_chn.PS	300	56(MB)
[110]	20170804_101500_chn.PS	169	31(MB)

前へ

次へ

最初へ

最後へ

31

5.1.5. デバイス管理

5.1.5.2.HDD スマート…HDD の温度の管理をします。

基本設定

デバイス管理

画面設定 カメラ 録画 イベント **デバイス管理** ネットワーク システム 終了

HDD フォーマット
▶HDD スマート
デバイス設定

デバイス 1 33 C

デバイス 2

スマート オフ ▼

警告温度 60 C

検査周期 10 分 ▼

検査時刻 00 時 (0-23)

アラーム 1

ブザー オフ ▼

温度検査 SMART 情報

ない ▼

決定 ○ 戻る x

デ バ イ ス 1: デバイス 1(HDD) の現在の温度を表示しています。上記の「33C」は 33 度になります。

デ バ イ ス 2: デバイス 2(HDD) の現在の温度を表示します。(HDD が接続されている時のみ)

ス マ ー ト: ○「オフ」

○「オン」は、設定変更ができます。

< 警告温度 >-HDD の警告温度を「0 度～99 度」より設定できますが、「60 度」のままご使用ください。

< 検査周期 >-「10 分」、「1 時間」、「1 日」より選択できます。

< 検査時刻 >-検査周期の「1 日」を選択した場合、「0 時～23 時」より検査時刻を設定できます。

< アラーム >-警告温度以上になった時に発せられるアラーム出力番号です。出力は 1 つしかないので「1」になります。

※水色はアラーム設定中、青色はアラーム未設定です。

< ブ ザ ー >-警告温度以上になった時のブザー音の「オン / オフ」を設定します。

※ブザーを鳴らす時は必ずアラーム 1 を水色にしてください。

温 度 検 査: 現在の温度を調べることができます。表示温度と同じ場合は何のアクションもありません。

S M A R T S T A T U S: HDD の健康診断のようなものです。

「NONE」…何も確認しません。

「デバイス 1」他…デバイスを選択すると、ハードディスクの状態が表示されます。(下表参照)

※上記全ての設定後「決定 ○」を選択しても「お待ちください…」は表示されませんが、設定されています。

>>>SMART Result : GOOD(Ver:0010h)					
	ID	CURRENT(現在値)	WORST(最悪値)	RAW	
01	Raw read error rate	200	200	0	リードエラーレート
03	Spinup time	091	178	3450	スピニング時間
04	Start/Stop count	100	100	9	スタート / ストップ回数
05	Reallocated sector count	200	200	0	代替処理済のセクタ数
07	Seek error rate	200	200	0	シークエラーレート
09	Power-on hours count	100	100	355	使用時間
0A	Spinup retry count	100	253	0	スピニング再試行回数
0B	Calibration retry count	100	253	0	キャリブレーション再試行回数
0C	Power cycle count	100	100	9	電源投入回数
C0	Power-off retract count	200	200	6	電源断による磁気ヘッド退避回数
C1	Load/Unload cycle count	200	200	3	ロード / アンロードサイクル回数
C2	HDA temperature	114	106	33	温度
C4	Reallocation count	200	200	0	不良セクタから代替セクタへのチェック回数
C5	Curent pending sector count	200	200	0	代替処理保留中のセクタ数
C6	Uncorrectable sector count	100	253	0	回復不可能セクタ数
C7	UDMA CRC error rate	200	200	0	UltraDMA CRC エラー数
C8	Write error rate	100	253	0	書き込みエラー発生率

※「05」の RAW 数値が増えた時は、注意が必要です。「C5」、「C6」の RAW 数値が現れた時は、正常に動作しない場合があります。

※上表項目は HDD によって変わるため一例となります。また上表の数値は参考数値です。

※上表の画面を閉じて、最初の画面に戻る時は、「SMART STATUS」を「NONE」にしてください。

5.1.5. デバイス管理

5.1.5.3. デバイス設定

「外部デバイスバックアップ」、「リレー録画」、「自動バックアップ」について説明します。

基本設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
HDD フォーマット HDD スマート ▶ デバイス設定	録画方式				外部デバイスバックアップ ▼ ①			
	ファイルシステム				FAT32 ▼ EXT3/FAT32			
	USB-1		②	未装着 ▼	内容確認	フォーマット		
	USB-2			未装着 ▼	内容確認	フォーマット		
	USB-3			未装着 ▼	内容確認	フォーマット		
	USB-4			未装着 ▼	内容確認	フォーマット		
	④ パスワード				⑧			
						決定 ○	戻る x	

< 録画方式 > (録画 (バックアップ) 方式)

「外部デバイスバックアップ」→ 本機に USB 接続された外付け HDD にバックアップをとります。

「リレー録画」→ 録画中、本機の HDD がいっぱいになった場合、上書きされる一番古い映像から自動的に、USB 接続された外付け HDD へ録画をする機能です。※USB デバイスもいっぱいになると上書きされていきます。

「ミラー録画」→ 本機に USB 接続された外付け HDD に、録画中のデータと同じデータを自動的にバックアップを行います。

「SATA HDD」→ 使用しません。

※「外部デバイスバックアップ」、「リレー録画」、「ミラー録画」は、USB-1～4 まで順番に設定することができます。

< ファイルシステム >

EXT3/FAT32 より選択します。

※2TB 以上の HDD をご使用の場合は、EXT3(Linux) を推奨します。windows の場合は Fat32 を選択し、2TB までの HDD をご使用ください。

「内容確認」をするとファイルのリストが表示されます。

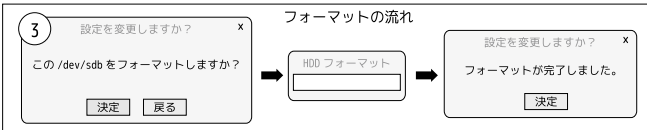
(データ容量が少ない場合、右のエラーメッセージが出ることもあります。)

「フォーマット」は、選択中の USB デバイスをフォーマットすることができます。

設定を変更しますか? x

未装着: ファイルがありません。

決定



「内容確認」「フォーマット」を選択しても未装着の場合は右記のメッセージが表示されます。

設定を変更しますか? x

Device Error

< パスワード >

USB デバイスのみ設定が可能です。自動バックアップしたバックアップデータを、パソコンを使って専用ソフト「Player」で見る時にパスワード入力をしないと再生できないようにする機能です。

※「外部デバイスバックアップ」選択時のパスワードは、「バックアップ」ダイアログにて設定します。「5.5 バックアップ (2)」を参照ください。

【設定の手順】

①「外部デバイスバックアップ」、「リレー録画」、「自動バックアップ」より選択します。

②USB-1～4 に接続中の USB デバイスを選択します。[図 1]

同じ USB を選んでいる場合エラーになります。その場合は、一度「未装着」を選択して、選びなおしてください。

③フォーマットが必要な場合は、フォーマットをします。(上手参照)

④「リレー録画」、「自動バックアップ」を設定中の場合は、ここでパスワードを設定します。

⑤仮想キーボードやリモコンを利用して、任意の数字を入力します。

⑥同じ数字を確認用にもう一度入力します。(忘れないようにメモをしてください。)

⑦「決定」します。

※間違えた場合、[図 2] が表示されます。「決定」をして、前の画面に戻ってください。

[図 1]

ドライバー選択 x

未装着	(例)
/dev/sdb	System:Win95FAT32(LBA)
/dev/sdc	Device:/dev/sdb
	Size=931(GB)
	Viendor=LOGITEC
	Model=LHD-EDU2
	Partitions:
	sdb1=931(GB)

[図 2]

設定を変更しますか? x

パスワードエラー

決定

⑧「決定 ○」を選択し、終了します。

⑨ライブ映像に戻ると、画面右上にバックアップ設定中のアイコン  が表示中になります。

⑩バックアップをとった映像をパソコンで再生する場合は、「5.5 バックアップ (4) と (5)」を参照してください。

※「自動バックアップ」、「リレー録画」の場合、USB デバイスの中がデータでいっぱいになると、USB デバイスの中で上書きが始まりますのでご注意ください。 USB デバイスを本機から外す場合は、設定を未装着に変更するか、録画を停止してください。

5.1.6. ネットワーク ネットワークによる遠隔監視や、LAN 内接続について設定します。詳しくは別紙をご覧ください。
5.1.6.1. 設定

基本設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
▶ 設定 DDNS サブストリーミング QR コード WiFi ホスト	タイプ	DHCP						
	IP アドレス	000.000.000.000						
	ゲートウェイ	000.000.000.000						
	ネットマスク	000.000.000.000						
	MAC アドレス	00:0E:B5:0X:XX:XX						
	☒ DNS SERVER AUTO							
	DNS SERVER	000.000.000.000						
	DNS SERVER(2nd)	000.000.000.000						
	PORT1(ProEye)	7620						
	PORT2(ProEye2,NetClient)	7621						
	WEB ポート	7622						
	バンド幅	UNLIMITED						
	UPNP	☐ 使用する ☐ 定期更新						
	UPNP 状態 (STATUS)	-----						
	ストリーミング方法	サブ (JPEG)						
Auto Port Forwarding List		決定 ○ 戻る x						

タイプ：「STATIC」、「DHCP」よりネットワークのタイプを選択してください。
○「STATIC」—お使いのネットワーク環境をチェックして、IP アドレス、ゲートウェイ、ネットマスクを手動で入力します。
※こちらの設定の使用を推奨します。

○「DHCP」—本機は自動的に IP アドレス、ゲートウェイ、ネットマスクを取得します。
IP アドレス：「STATIC」を選択した場合に設定します。仮想テンキーで数値を入力してください。
ゲートウェイ：「STATIC」を選択した場合に設定します。仮想テンキーで数値を入力してください。
ネットマスク：「STATIC」を選択した場合に設定します。仮想テンキーで数値を入力してください。
MAC アドレス：本機の MAC アドレスです。

DNS SERVER AUTO：チェックが入っていると、DNS サーバーの IP アドレスを自動で取得します。
DNS SERVER：DNS サーバーの IP アドレスです。
DNS SERVER (2nd)：DNS サーバーの代替 IP アドレスです。

クライアントポート：NetClient、ProEye2 で使用するポートです。

WEB ポート：Web ビューアやリモート設定で使用するポートです。
バンド幅：「UNLIMITED/64KBPS/128KBPS/256KBPS/512KBPS/1MBPS/2MBPS/4MBPS/10MBPS」の中より、ネットワークに適した速度を選択してください。

UPNP：ユニバーサルプラグ&プレイ。UPNP を使用する場合はチェックボックスにチェックを入れます。

UPNP 状態：UPNP の状態を表示します。

ストリーミング方法：ネットワーク経由のライブ映像の圧縮方式を選択します。「メイン (H.264)」、「サブ (JPEG)」より設定します。

Auto Port Forwarding：UPNP で自動的にポート変換するとリストに表示されます。

List

5.1.6.2.DDNS

本機専用の DDNSCCTV.COM(AUTO) の利用をお勧めします。
(本機は DDNS 接続のために DYNDNS.COM、NO-IP.COM、DDNSCCTV.COM、もサポートしていますが、DDNS 機能を使用するにあたり
アカウントをお持ちでない場合は、「www.dyndns.com」「www.no-ip.com」「www.ddnscctv.com」の何れかに PC でアクセスし、アカウント
を作成して、ドメイン(ホスト)名を作成する必要があります。)

○「DYDNS.COM」、「NO-IP.COM」、「DDNSCCTV.COM」、「DDNSCCTV.COM(AUTO)」より DDNS サーバーを選択してください。

ユ ー ザ ー I D : DDNS サーバーのアカウント ID が必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

パスワード: DDNS サーバーのアカウントのパスワードが必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

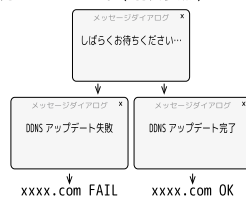
グループ ID: 必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

ホ ス ト 名: DDNS サーバーで作成したドメイン (ホスト) 名が必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

※DDNS 接続に失敗した場合は、全ての情報が正しく入力されているかどうかを確認してください。(別紙参照)

状態：接続テストの結果が表示されます。（「…FAIL」、「…OK」）

接続テスト: DDNS サーバーへの接続を確認する時は、この「接続テスト」を選択します。



※パスワードは必ず変更してください。※

スマートフォン・タブレットで見る場合の設定方法

- 1.app store 又は play ストアで proeve2 と検索しインストールします。

2. アプリを開き画面上の  マークを押します。

Name : 任意

IP Address : LAN 内で見える場合

LAN 外で見る場合

Port :

User ID : _____ (初期 ID は admin)

Password : _____ (初期 Password は 0000)

3. すべて打ち込んだら マークを押します。

4. List に上記で登録した名前が表示されますのでそれを押します。

- 5.Edit DVR Listが開くので マークを押すと映像が再生されます。

6. 再生画面から戻る場合は close を押すと戻れます。 ※再生中は通信料が発生しますので長時間の視聴にはご注意ください。

※ログインパスワードを設定したい場合は マークを押して設定を開き

Password を ON にして任意の英数字を打ち込んでから

📌 マークを押すと設定することができます。

5.1.6.3. サブストーリーミング

ストリーミング方法がサブ (JPEG) の場合、本機は「解像度」、「画質」、「フレームレート」の異なるネットワークストリームを送信します。

基本設定	ネットワーク	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了
設定		
DDNS サブストーリーミング ▶ QR コード WiFi ホスト		決定 ○ 戻る x

専用ソフト「Proeye2」から QR コードを読み込むことで、機器の情報がスマートフォンに自動に送られ入力の手間が省けます。

5.1.7. システム
5.1.7.1. ビデオタイプ

NTSC / PAL…必ずNTSCでご使用ください。

5.1.7.2. 設定ファイル管理

本機で設定した情報（設定値）をUSBメモリにコピーすることができます。
また、同じ設定値を持つ複数のレコーダーを作ることができます。
全ての設定を初期化することができます。

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ ▶ 設定ファイル管理 時刻管理 ⋮	設定ファイル復元 設定ファイル保存 設定初期化	← USBメモリに保存した設定値を読み込み、再起動します。 ← 現在の設定値をUSBメモリに保存します。 ← 全ての設定を初期化します。							決定 ○ 戻る x

設定ファイル復元

設定ファイル復元

デバイス /dev/sda

ファイルリスト config_2_00.cfg

決定 戻る

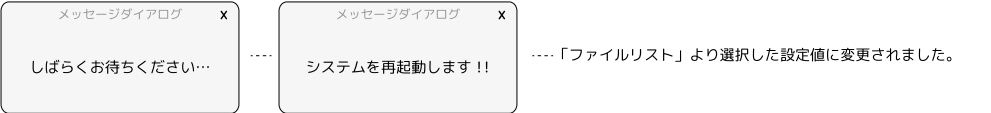
[デバイス]
USBメモリの事です。選択すると「ドライバー選択」画面に切り替わりUSBメモリの情報が表示されます。
※USBメモリが挿入されていない場合は、「デバイスがありません」と表示されます。
[ファイルリスト]
「設定値エクスポート」で作成したデータを選択します。
いくつが保存している場合は、選択すると保存データの「xxx.cfg」が表示されます。
※データが無い場合は、「ファイルがありません」と表示されます。
※USBメモリが無効の場合は、エラーメッセージが表示されます。

ドライバー選択

/dev/sdb

Type: USB
System: Win95 FAT32
Device: /dev/sdb
Vendor = SanDisk
Model = Cruzer
Partitions:
sdb1 = 3 (GB)

「決定」すると画面が下記に変わり、再起動を始めます。



設定ファイル保存（現在の設定内容を使用される場合、初期化する前に設定ファイル保存を行ってください。）

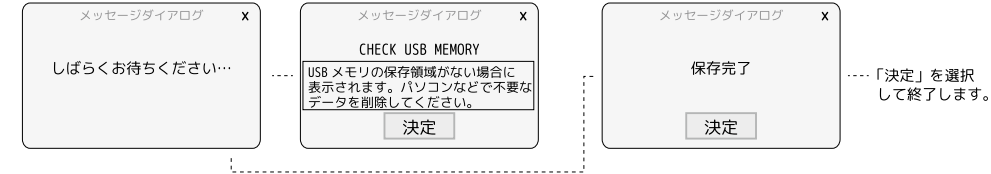
設定ファイル保存

デバイス /dev/sdc

ファイルリスト config_2_00.cfg

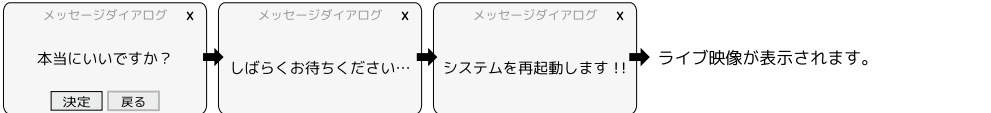
決定 戻る

[デバイス]
USBメモリの事です。選択すると「ドライバー選択」画面に切り替わりUSBメモリの情報が表示されます。
※USBメモリが挿入されていない場合は、「デバイスがありません」と表示されます。
[ファイルリスト]
ファイル名を自分で設定できます。仮想キーボードで .cfg の前を変更します。
(必ず最後が「.cfg」になるように名前を付けてください。)
※ファイルリストには必ず「xxx.cfg」が表示されます。既に同じ名前で作成している場合、名前を変更しないとそのまま書き込まれてしまいます。



設定初期化

初期化の流れ（設定値を工場出荷時の初期値に戻し、再起動します。）



5.1.7. システム

5.1.7.3. 時刻管理

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了	
ビデオタイプ	現在時刻	2019/02/19 14:19:26 ※AM/PM 表示の場合 02:19:26PM								
設定ファイル管理	日付表示タイプ	年 / 月 / 日 ←「月 / 日 / 年」、「日 / 月 / 年」の 3 種類から選べます。								
▶時刻管理	時刻表示タイプ	24 時間 ← 24 時間表示、もしくは AM/PM 表示より選択します。								
システム ID/ キーボード	タイムゾーン	+09:00 Osaka, Sapporo, Tokyo ▼ ← このままご使用ください。								
使用者	時刻同期	オフ ← 「オフ」もしくは、「SNTP」、「GPS」より、同期するタイムサーバーを選択します。								
アップグレード	サーバー IP	ntp.nict.jp テスト ← SNTP の時テストできます。								
再起動	時刻変更								決定 ○	戻る ×
システム電源オフ										

◎ 手動での時刻変更は、時刻同期が「オフ」の時に変更できます。

①時刻同期を「オフ」にしてください。

②「時刻変更」を選択し実行してください。

③下記 [図 1] 仮想テンキーが表示されます。現在の時刻より 10 秒程多めにを入力して「決定」してください。

④直ぐ下記 [図 2] が出ますので、もう一度「決定」を押してください。

※時報などを利用して合わせる場合、[図 2] の「決定」をする時に、2 秒程早めに [決定] を押すと合いやすいです。

同じ時間ができないように、一旦時刻ファイルを削除する場合 [図 3] もあるため、さらに数秒遅れて設定されます。

⑤[図 4] の「決定」をして終了します。

[図 1]

[図 2]

[図 3]

[図 4]

※本機内蔵のクロックは、水晶発振子を使用しているため、時間経過とともに時計のくるいが生じます。従って、手動での定期的な時計合わせを行っていただくか、時刻同期で「GPS」もしくは「SNTP」を選択して下記の方法をご利用ください。

◎ 「GPS」利用の時刻表示は、オプションの GPS ユニットが必要です。(インターネット環境は不要です。)

①GPS ユニットを GPS ポートに差し込んでください。画面に GPS のアイコン (下図参照) が表示されます。

※時刻が合わない時は、一度時刻同期を「オフ」にして決定し、再度「GPS」を設定し直してください。

※リセット後は、時刻同期を GPS に再設定してください。



◎ 「SNTP」利用の時刻表示は、ネットワークの設定が必要です。

接続されていない場合は、タイムサーバー同期機能は無効になります。

①タイムサーバーの IP アドレスまたはドメイン名を仮想キーボードより入力してください。

例) ntp.nict.jp

②タイムサーバーとの接続が OK であるかどうか確認するには「テスト」を実行してください。

③本機は 1 時間毎にタイムサーバーにアクセスし、正しい時刻をチェックします。

※ネットワーク設定に関する詳細は、別紙をご覧ください。

5.1.7. システム

5.1.7.4. システム ID/ キーボード リモコンの音を止めたり、入力、操作機器について設定します。

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 ▶システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ	システム ID	00							
	キーボード	ない ▼							
	キートーン	オン ▼							
									決定 ○ 戻る x

システム ID: 本機に登録したい番号を「00～99」より入力してください。

キーボード: 使用しません。

キートーン: ○「オン」—リモコンを押したときに「ピッ!」と、ピープ音が鳴ります。

○「オフ」—リモコンを押したときに、音が鳴らなくなります。

< システム ID のセットアップ方法 >

システム ID は、ユーザーが 1 台のリモコンで複数のシステム (DVR) を操作する時に使用されます。

システム ID は、システム ID が「01～99」の場合、画面右上にリモコンのアイコンとそのシステム ID の数字 (01～99) で表示されます。

リモコンの DVR-ID ボタンを使用して、「リモコンの DVR-ID」と「本機のシステム ID」を一致させることができます。

システム ID が「00」の場合、システム ID は画面右上には表示されず、システム (DVR) はどの数値 (DVR-ID) のリモコンでもキーを受け付けます。

また、リモコンの DVR-ID を「00」に設定した場合もリモコンの操作は可能です。(ただしどちらも複数台あるどの DVR にも反応します。)

画面右上のアイコンの数値 (システム ID) の色が白色の場合、システムはリモコンの数値 (DVR-ID) と一致しており、キー入力を受け付けます。

システム ID とリモコンの数値 (DVR-ID) が一致していない場合、画面右上のアイコンの数値 (システム ID) の色が赤になり、システムはリモコンの数値 (DVR-ID) と一致しないため、リモコンのキー入力を受け付けません。(ピープ音が鳴らなくなります。)

リモコンでシステム ID と一致させる方法 (例: 本機のシステム ID を「15 (例)」に設定した場合)

※以前にリモコンの [DVR-ID] ボタンを設定していても、本機のメニューの中の「システム ID」を「00」以外に変更すると、リモコンの [DVR-ID] ボタンは無効になり、リモコン操作が不可能になります。リモコン操作を可能にするには、下記の①～③を実行します。

①リモコンを本機に向けて、[DVR-ID] ボタンを押します。(短いピープ音が 2 回鳴ります。)

②次に、本機メニューより設定済の「システム ID」と同じ桁数の数字「15 (例)」をリモコンボタンで押します。

③これで本機とリモコンの ID が一致しました。

※数字ボタンを間違えて押した場合、画面右上のシステム ID 「15 (例)」の数字が赤色に変わり、リモコン操作が出来なくなります。

その場合でも、リモコンの [DVR-ID] のボタンは押せるので、もう一度①に戻り、正しいシステム ID 「15 (例)」を入力してください。



本機に向けて
ここを押します



赤色の数字が表示されている場合、
リモコンの DVR-ID と本機のシステム ID が一致していません。
(この数字は設定済の本機のシステム ID になります。)



白色の数字が表示されている場合、
リモコンの DVR-ID と本機のシステム ID は一致しています。
(システム ID を設定した直後は、違っていても白色で表示されます。)

複数の DVR を 1 台のリモコンで操作する場合、各 DVR に違う ID を付け、その DVR を操作する時に
リモコンの「DVR-ID」ボタンを押した後、その DVR の ID (数字) を押します。
また別の DVR を操作する時は、もう一度リモコンの「DVR-ID」ボタンを押した後に、別の DVR の ID
(数字) を押します。

5.1.7. システム

5.1.7.5. 使用者

2つの固定ユーザー [ADMIN/NETUSER] があります。これらの名前とアクセス権限を変更することはできません。
さらに 20 ユーザーまで作成し、各ユーザーに異なるアクセス権限を与えることができます。

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード ▶ 使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ	使用者 ADMIN 使用者名 ADMIN パスワード ***** 設定権限 ☒ DVR 操作権限 録画 再生 バックアップ PTZ ネットワーク ☒ 映像可能 CH(DVR) 1 2 3 4 ... 8 ... 16 映像可能 CH(NET) 1 2 3 4 ... 8 ... 16 スタートログイン オン 自動ログアウト オン 05 (分) 映像表示選択 オフ								
		決定 戻る							

使 用 者 : ADMIN、NETUSER、USER1、USER2、USER3 ～ USER20 より選択できます。
使 用 者 名 : USER1 ～ USER20 は、使用者の名前を仮想キーボードで付けることができます。
パ ス ワ ー ド : 各使用者の初期パスワードは「0000」に設定されています。新しい使用者を作成する時は、固定ユーザーも「0000」以外 (P2をご参照ください) の新しいパスワードを作成しなければ、固定ユーザーの権限は保てません。パスワードは 1桁 ～ 16 桁まで設定できます。
※忘れてしまった場合はログインできなくなりますので、必ず控えてください。
※NETUSERを選択した場合「0000」では使用できません。パスワードを新規登録してください。



①パスワードにする英数字を入力して [決定 / 確認]。
②同じ数字を入力して [決定]。パスワードが変更されました。

設 定 権 限 : 基本設定メニューの設定権限のある使用者のみチェックを入れます。
DVR 操 作 権 限 : 「録画」、「再生」、「バックアップ」、「PTZ」の中で、固定ユーザー以外の使用者に操作権限のあるものを選択します。

録画	再生	バックアップ	PTZ	権限無し (青色に x)
録画	再生	バックアップ	PTZ	権限有り (水色 x 無)

ネ ッ ト ワ ー ク : ネットワーク (ネットクライアント、モバイルなど) を介して本機にアクセスする権限のある使用者のみチェックを入れます。
映 像 可 能 CH(DVR) : } 各使用者に特定のチャンネルを見ることができる権限を設定できます。(モニター「オン」時のみ設定可能)
映 像 可 能 CH(NET) : }
権限無し (青色に x)
権限有り (水色 x 無)

ス タ ー ト ロ グ イ ン : 「オン」必ずログインが必要です。(パスワードを忘れた場合は操作できません)。
「オフ」本機の電源を入れた直後のスタート時は、ログインが不要になります。
自 動 ロ グ ア ウ ト : 「オン」自動で (01 ～ 99) 分後にログアウトするように設定します。※スタートログインも必ずオンに設定してください。
「オフ」自動ログアウトをしません。
映 像 表 示 選 択 : 「オフ」常にカメラの映像を表示します。
「オン」 「DVR COVERT CH」、「NET.COVERT CH」の設定ができるようになります。
※ログアウト中は、モニター表示をしません。(SPOT の設定などによっては、画面が真っ黒になる場合があります。)

5.1.7. システム

5.1.7.6. アップグレード

ソフトウェアのバージョン情報を確認することができます。そしてファームウェアをアップグレードすることができます。
(設定はそのまま、変わりません。)

基本設定

システム

画面設定

カメラ

録画

イベント

デバイス管理

ネットワーク

システム

終了

ビデオタイプ	Bootloader	Low-4POC-1.1
設定ファイル管理	Kernel	3.10.0
時刻管理	APP.Version	v1_2_0-190513
システム ID/ キーボード	UI	6.21.41
使用者	DB	2.17.0
▶アップグレード	Recorder	1.6.38
再起動	Player	1.7.22
システム電源オフ	Network	1.14.53

1 アップグレード

現在のバージョンが表示されます。
(機種・バージョンによって異なります。)

2 アップグレード

USB アップグレード

ネットワークアップグレード

決定

戻る

＜アップグレード＞

USB アップグレード

①USB メモリスティックに提供されたファームウェアの
ファイルをコピーしてください。
②USB ポートにファームウェアをコピーした USB メモリ
を挿入してください。
③①の「アップグレード」を選択します。
④②より「USB アップグレード」を選択します。
⑤③が表示されるので、ファイル名より最新のファイルを
選択し「決定」します。※「戻る」で1つ前に戻ります。

3

USB アップグレード

サーバー IP /dev/sdb

ファイル名 fw-h104-NS9040EXRV-v1_2_0-181214.tar.gz

決定

戻る

メッセージダイアログ

しばらくお待ちください…

⑥アップグレードは数分かかる場合があります。アップグ
レードが終了すると、本機は自動的に再起動します。

ネットワークアップグレード

①①の「アップグレード」を選択します。
②②より「ネットワークアップグレード」を選択します。
③③のサーバーの IP アドレスとファイル名が正しいかを
確認してください。情報が間違っている場合は、仮想キー
ボードを使用して、正しい IP アドレスとファイル名を入力
し「決定」してください。

3

ネットワークアップグレード

サーバー IP

ファイル名

決定

戻る

④アップグレードは数分かかる場合があります。アップグ
レードが終了すると、本機は自動的に再起動します。

＜アップグレードの流れ＞

※アップグレードは、しばらく時間がかかります。
ブザー音とともに立ち上がり、ログイン画面が表示されます。
(下図はイメージ図です。)

メッセージダイアログ

しばらくお待ちください…

Software upgrade

During software upgrade,
Please don't disconnect the USB from DVR.

Erase APPS Image...
[056%]

Please... Don't POWER OFF...

ログイン

ログイン ID ADMIN

パスワード

ログイン

※この後ライブ映像や、黒い
画面などが、しばらく表示
されますが、そのまま待ち
てください。

※絶対に USB を抜かないでください。
※絶対に電源を切らないでください。

※USB メモリが正しく挿入されていない場合

USB アップグレード

サーバー IP デバイスがありません。

ファイル名 ファイルがありません。

決定

戻る

※アップグレードのファイル名が違う場合

メッセージダイアログ

Model NO.CH don't match with DVR!

決定

上図のメッセージが表示された場合は、
アップグレードデータをご確認ください。

5.1.7. システム

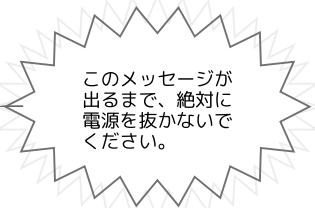
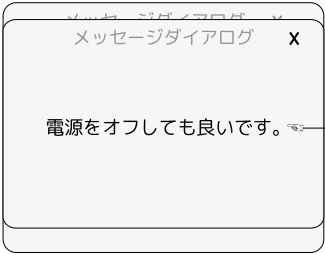
5.1.7.7. 再起動 再起動をします。

基本設定	システム	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了
ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード ▶再起動 システム電源オフ	メッセージダイアログ x システムを再起動します!! ①決定 戻る	「再起動」にカーソルを移動し、ENTER ボタンを押すと、「システムを再起動します!!」のメッセージが表示されます。再起動する場合は、決定（確認）を選択し、ENTER ボタンを押します。再起動が始まります。しばらくお待ちください。 決定 〇 戻る x

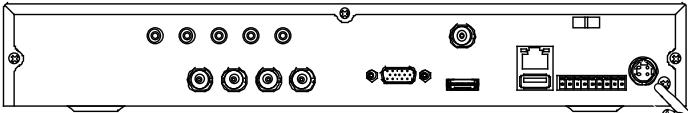
5.1.7.8. システム電源オフ

本機の電源を切ることができます。

基本設定	システム	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了
ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード 再起動 ▶システム電源オフ	メッセージダイアログ x システムを終了しますか? ①決定 戻る ①決定します。	注意） 一度「システムを終了しますか？」の時に「決定」せず「戻る」を選択すると、次に「システム電源 OFF」を選択しても左図は表示されません。この場合は一旦縦軸の別の項目（例えば「アップグレード」等）を選択した後、もう一度縦軸の「システム電源 OFF」を選択してください。 決定 〇 戻る x



②上記のメッセージが表示されたら、本機裏側より、電源ケーブルを抜いてください。



※イラストは 4CH 背面です。

電源部
DC48V
ここから抜きます

- ③次にコンセントから AC アダプターを抜いてください。
これで本体を移動することができます。
- ※再び電源を入れなければ「リモコン / マウス」操作はできません。

5.2. 映像検索



カレンダー / 時間バーを使用した時間による検索および、イベントログを使用したイベント検索ができます。
リモコンの「Search」ボタンでも表示できます。

5.2.1. 検索

5.2.1.1. 時間検索…再生したい「年月日時分」CH」を選択して再生します。

映像検索

検索

検索 終了

▶時間検索

イベント検索

パノラマ

ブックマーク

バックアップ

SMART SEARCH

時間検索

2019/05/05 23:58:05

最初の録画へ 最後の録画へ

日付

2019/05

日 月 水 木 金 土

1 2 3 4

5 6 7 8 9 10 11

12 13 14 15 16 17 18

19 20 21 22 23 24 25

26 27 28 29 30

時間

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23

分

0 10 20 30 40 50 59

全体

CH1

CH2

CH3

CH4

PREVIEW

OK 終了

＜再生手順＞ ※青色が再生可能な「年月日時分」になります。黄色はカーソルの位置を示します。

- ①カレンダーより再生したい「年月」を選択します。（現在でよろしければ②へ進みます。）
表示中の「年月」より過去に戻る場合は、「◀」を選択します。未来へ進む場合は、「▶」を選択します。
選択中の記号が黄色になったところで、リモコンの [ENTER] を押すと「年月」が変わります。
※「▶」を選択した場合は、最古の日付へ飛び、「▶」を選択した場合は、最新の日付まで飛びます。
- ②次に日付を選択します。数字が黄色になったところで、リモコンの [ENTER] を押します。（青色が水色に変わります。）
- ③日付を決定すると、選択中の日付の再生可能「時間」が、水色（その日の最古映像）と青色で表示されます。
希望の「時間」が黄色になったところで、リモコンの [ENTER] を押します。（青色が水色に変わります。）
- ④時間を決定すると、選択中の時間の再生可能「分」が、水色（その時間の最古映像）と青色で表示されます。
希望の「分」が黄色になったところで、リモコンの [ENTER] を押します。
※「分」の設定は、全チャンネルの再生が可能な「全体」と、単チャンネルの再生が可能な「CH」単位で選択ができます。
例えば「CH2」の希望の「分」を選択すると、右上のプレビュー画面で映像を確認することができます。
- 注）以前に映像検索をしていると、カーソルの位置が上記説明の通りにはならない場合があります。
- ⑤「OK」を選択し、リモコンの [ENTER] を押します。（「終了」を選ぶとライブ映像に戻ります。）
- ⑥再生映像が表示されます。全体を選択した場合、録画されていないCH画面は表示されます。
※静止画面が表示されることもあります。故障ではありません。もう一度設定し直してください。
- ⑦もう一度設定し直す時は、リモコンの [Search] を押します。時間検索画面に戻ります。

8CH & 16CH（4CHは、次ページ）

リモコンの [■] 停止ボタンを押してください。

設定を変更しますか？

再生を停止し、ライブ映像にもどりますか？

決定 戻る

戻る：再生画面に戻ります。
決定：ライブ映像に戻ります。

5.2.1. 検索

5.2.1.2. イベント検索

「モーション録画」、「センサー録画」、「ビデオロス」を一発検索することができます。

映像検索

検索

時間検索

▶ イベント検索

パノラマ

ブックマーク

バックアップ

SMART SEARCH

検索
終了

日付 ①

時間 ②

CH ③

イベント

検索 ⑤

2019/05/29

00:00:00 23:59:59

全体 1 2 3 4

モーション センサー ビデオロス

番号 日付 時間 イベント

0 2019/05/29 17:48:00 MOTION CH1

1 2019/05/29 17:49:43 MOTION CH1

2 2019/05/29 17:58:34 MOTION CH1

⑦ 前へ
<PGUP

次へ
>PGDN

最初へ
<<FIRST

最後へ
>>LAST

OK

終了

仮想テンキー

時刻を入力してください

2017/08/28

1	2	3	4	5
6	7	8	9	0

決定 戻る

イベントがなかった場合

設定を変更しますか？

該当するイベントがありません。

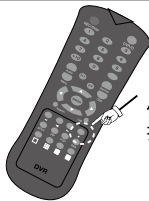
決定

＜イベント検索手順＞ ※青色が再生可能な「年月日時分」になります。黄色はカーソルの位置を示します。

- ①検索したい「日付」を仮想テンキーより入力します。（現状でよろしければ②へ進みます。）
- ②検索したい「時間」を仮想テンキーより入力します。（現状でよろしければ③へ進みます。）
- ③検索したい「CH」(カメラ)を「全体」もしくは、「1、2、3、4～」より選択（複数選択可能）します。
（選択後は水色になります。青色でしたら選択されていません。）
- ④検索したい「イベント」を「モーション、センサー、ビデオロス」より選択（複数選択可能）します。
- ⑤「検索」で決定します。
- ⑥白い枠の中に、検索した「日時」「時間」「イベント」「CH」が表示されます。再生したい「日時」を選び決定すると再生画面になります。
（分割表示か、フルチャネルかは、「基本設定→画面設定→OSD表示→基本モード」の設定画面に準じます。）
- ※注 リモコンの[▶/◀]ボタンでページ送りは可能ですが、リモコンの[▲/▼]ボタンでの上下移動はできません。
「日時」を選択する場合は、マウスをお使いください。
- ⑦⑥の画面が白い枠いっぱいに表示されている場合は、ページ送りができます。
前へ：1つ前のページへ戻ります。
次へ：次のページへ進みます。
最初へ：検索結果の中で、最も古い日時のページへ飛びます。
最後へ：検索結果の中で、最も新しい日時のページへ飛びます。
- ⑧再生画面の停止方法に従ってライブ映像に戻ります。
※ビデオロス検索で選択し、再生した場合、画面は黒くなります。

4CH

＜再生画面をライブ映像に戻すには！＞



リモコンの[■]
停止ボタンを
押してください。

設定を変更しますか？

再生を停止し、前の画面に戻りますか？

決定 戻る

戻る：再生画面に戻ります。
決定：映像検索画面に戻ります。

5.2.1. 検索

5.2.1.3. パノラマ

一度に 8 枚の画像を 1 秒～1 時間単位毎に表示することができ、探す時間が短縮ができます。

映像検索	検索	検索	終了												
時間検索 イベント検索 ▶ パノラマ ブックマーク バックアップ SMART SEARCH	CH 時間検索 インターバル選択	CH1 2017/08/28 18:32:00 1Sec.	VIEW 実行												
<table border="1"><tr><td>2017/08/28 18:32:00</td><td>2017/08/28 18:33:00</td><td>2017/08/28 18:34:00</td></tr><tr><td>2017/08/28 18:35:00</td><td>2017/08/28 18:36:00</td><td>2017/08/28 18:37:00</td></tr><tr><td colspan="3">例) 1 分間隔で表示中。映像が無い場合は、「No Video」と表示されます。</td></tr><tr><td>2017/08/28 18:38:00</td><td>2017/08/28 18:39:00</td><td></td></tr></table>				2017/08/28 18:32:00	2017/08/28 18:33:00	2017/08/28 18:34:00	2017/08/28 18:35:00	2017/08/28 18:36:00	2017/08/28 18:37:00	例) 1 分間隔で表示中。映像が無い場合は、「No Video」と表示されます。			2017/08/28 18:38:00	2017/08/28 18:39:00	
2017/08/28 18:32:00	2017/08/28 18:33:00	2017/08/28 18:34:00													
2017/08/28 18:35:00	2017/08/28 18:36:00	2017/08/28 18:37:00													
例) 1 分間隔で表示中。映像が無い場合は、「No Video」と表示されます。															
2017/08/28 18:38:00	2017/08/28 18:39:00														
<table border="1"><tr><td>◀ 前へ</td><td>次へ ▶</td><td>OK ○</td><td>終了 ×</td></tr><tr><td colspan="4">◀PREVIOUS</td></tr></table>				◀ 前へ	次へ ▶	OK ○	終了 ×	◀PREVIOUS							
◀ 前へ	次へ ▶	OK ○	終了 ×												
◀PREVIOUS															

＜パノラマ検索手順＞ ※黄色はカーソルの位置を示します。

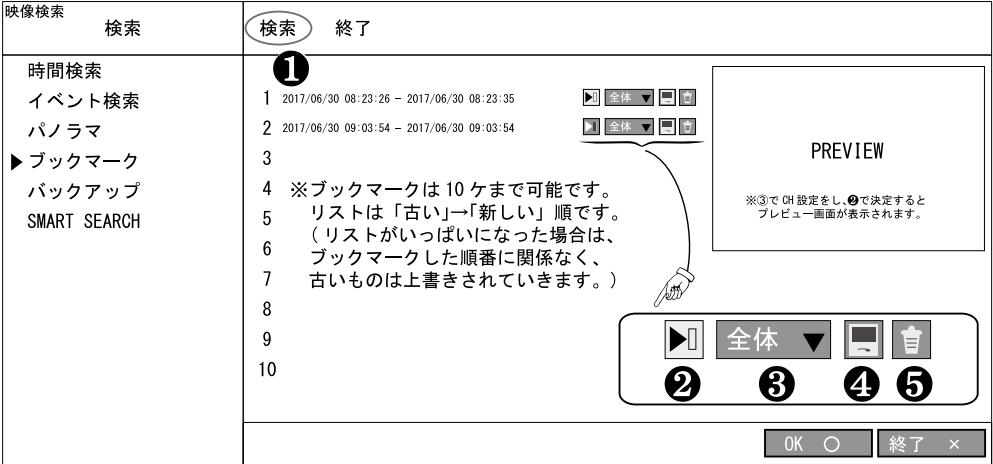
- ①検索したい「CH」を選択します。（分割表示はできません。）
- ②検索したい「時間」を仮想テンキーより入力します。（現状でよろしければ③へ進みます。）
- ③「インターバル選択」より、8 枚の画像を映す時間差を選択し、「実行」します。
 - 「1Sec.」: 「1 秒毎」の画像が順番に表示されます。
 - 「10Sec.」: 「10 秒毎」の画像が順番に表示されます。
 - 「1Min.」: 「1 分毎」の画像が順番に表示されます。
 - 「10Min.」: 「10 分毎」の画像が順番に表示されます。
 - 「1Hour.」: 「1 時間毎」の画像が順番に表示されます。

- ④「前へ」を選択すると現在表示中の前の画像に変わります。（上図の例の場合、18 時 24 分～ 31 分の画像になります。）
 - 「次へ」を選択すると現在表示中の前の画像に変わります。（次頁は、18 時 40 分～ 47 分の画像になります。）
- ⑤画像を選択すると白い枠がオレンジの枠に変わり、「OK ○」で決定すると、その時間が再生されます。
 - ※一番古い画像以外の画像をダブルクリックもしくは、リモコンの [Enter] を 2 回押すと、「しばらくお待ちください…」の後、設定中のインターバルの時間分だけ全ての画像が進みます。
 - ※一番古い画像をダブルクリックもしくは、リモコンの [Enter] を 2 回押すと、「しばらくお待ちください…」の後、設定中のインターバルの時間が一つ前に戻ります。（「1 秒毎」に設定中の場合は、何も変わりません。）

5.2.1. 検索

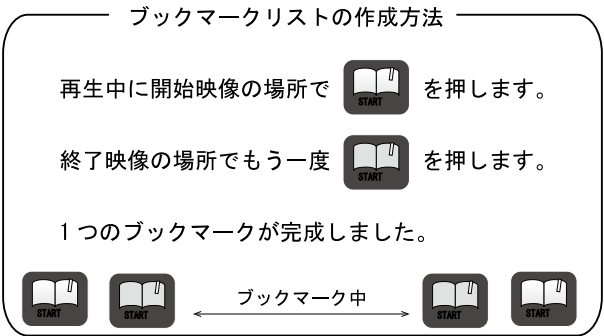
5.2.1.4. ブックマーク

再生中にブックマークした画像のタイトルを表示します。



＜ブックマーク＞ ※黄色はカーソルの位置を示します。

- ①のリストより操作したい「日時」を確認します。
- ②再生する映像のチャンネル、③をプルダウンして選択します。（単画面でブックマークしても全体表示が可能です。）
- ③②で、「全体」に設定した場合、④を選択し決定すると再生画面になります。
②で、「各 CH」を設定した場合、⑤を選択し決定すると、右上にプレビュー画面が表示されます。「OK ○」を選択し決定すると再生します。
- ④バックアップします。④のアイコンを選択して水色に変え、「OK ○」を選択し決定すると、「バックアップ」ダイアログボックスに画面に切り替わります。
- ⑤ブックマークリストから削除します。⑤のアイコンを選択して水色に変え、「OK ○」を選択し決定すると削除されます。



5.2.1.5. バックアップ

「5.5. バックアップ」を参照ください。

5.2.1. 検索

5.2.1.6. SMART SEARCH

イベント→モーションで設定した場合、SMART SEARCH が可能です。

< SMART SEARCH の操作方法 >

- ①メニューの「映像検索」→「SMART SEARCH」を開きます。
- ②検索する年月日を入力します。
- ③検索する時間が決まっている場合は、始め（左側）と終わり（右側）の時間を入力します。
- ④SMART SEARCH を行うカメラを選択します。
- ⑤SMART SEARCH を行うエリアを指定します。とびとびの設定も「全体指定」も可能です。
(1920x1080P : オレンジ色、1024x768 : 「+」マークが表示されます。)
- ⑥全ての設定が終わったら「検索」を選択します。
- ⑦指定時間、指定位置に検索結果があった場合、リストが表示されます。

映像検索																																					
検索	終了																																				
時間検索 イベント検索 パノラマ ブックマーク バックアップ ▶ SMART SEARCH ①	② 日付 2019/05/01 今日の日付け ③ 時間 (秒) 00:00:00 23:59:59 ④ CH1 ⑤ ライブ映像 ⑥ 全体指定 全体クリア 検索 ⑦ 前へ 次へ 最初へ 最後へ																																				
⑧ 再生映像 CH1 ⑧ 全体指定 全体クリア 検索 ※モニター解像度を 1024x768 に設定中の場合、「+」マークが表示されます。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>日付</th> <th>時間</th> <th>イベント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>000</td><td>2019/05/01</td><td>01 : 35 : 03</td><td>CH 01 SMART MOTION</td></tr> <tr><td>001</td><td>2019/05/01</td><td>01 : 51 : 03</td><td>CH 01 SMART MOTION</td></tr> <tr><td>002</td><td>2019/05/01</td><td>02 : 14 : 03</td><td>CH 01 SMART MOTION</td></tr> <tr><td>003</td><td>2019/05/01</td><td>03 : 43 : 03</td><td>CH 01 SMART MOTION</td></tr> <tr><td>004</td><td>2019/05/01</td><td>04 : 00 : 03</td><td>CH 01 SMART MOTION</td></tr> <tr><td>005</td><td>2019/05/01</td><td>04 : 26 : 03</td><td>CH 01 SMART MOTION</td></tr> <tr><td>006</td><td>2019/05/01</td><td>04 : 59 : 03</td><td>CH 01 SMART MOTION</td></tr> <tr><td>007</td><td>2019/05/01</td><td>05 : 28 : 03</td><td>CH 01 SMART MOTION</td></tr> </tbody> </table> ⑨ 前へ 次へ 最初へ 最後へ	番号	日付	時間	イベント	000	2019/05/01	01 : 35 : 03	CH 01 SMART MOTION	001	2019/05/01	01 : 51 : 03	CH 01 SMART MOTION	002	2019/05/01	02 : 14 : 03	CH 01 SMART MOTION	003	2019/05/01	03 : 43 : 03	CH 01 SMART MOTION	004	2019/05/01	04 : 00 : 03	CH 01 SMART MOTION	005	2019/05/01	04 : 26 : 03	CH 01 SMART MOTION	006	2019/05/01	04 : 59 : 03	CH 01 SMART MOTION	007	2019/05/01	05 : 28 : 03	CH 01 SMART MOTION
番号	日付	時間	イベント																																		
000	2019/05/01	01 : 35 : 03	CH 01 SMART MOTION																																		
001	2019/05/01	01 : 51 : 03	CH 01 SMART MOTION																																		
002	2019/05/01	02 : 14 : 03	CH 01 SMART MOTION																																		
003	2019/05/01	03 : 43 : 03	CH 01 SMART MOTION																																		
004	2019/05/01	04 : 00 : 03	CH 01 SMART MOTION																																		
005	2019/05/01	04 : 26 : 03	CH 01 SMART MOTION																																		
006	2019/05/01	04 : 59 : 03	CH 01 SMART MOTION																																		
007	2019/05/01	05 : 28 : 03	CH 01 SMART MOTION																																		
⑨ OK 〇 終了 x																																					

⑧チェックしたい映像の時間を選択（黄色のカーソル）すると、左に再生映像が映ります。

⑨「OK 〇」を選択すると再生画面に移り、モニター画面により再生が開始されます。

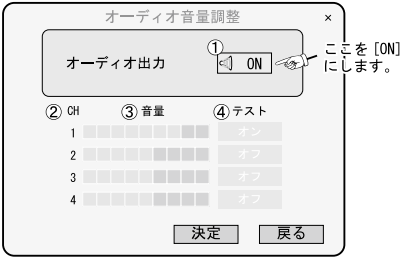
※リモコンご使用の場合、[ENTER] ボタンで時間を決定した後に、[MENU] ボタンを押すと「OK 〇」移動します。

※注意※ 設定方法は、P25 をご覧ください。

5.3. 音量設定



音量の設定ができます。
※この機能を使用する前に、音声の入出力機器が正しく取り付けられていることをご確認ください。
リモコンの [Audio] ボタンもしくは、メニューアイコンの「音量設定」を選択します。

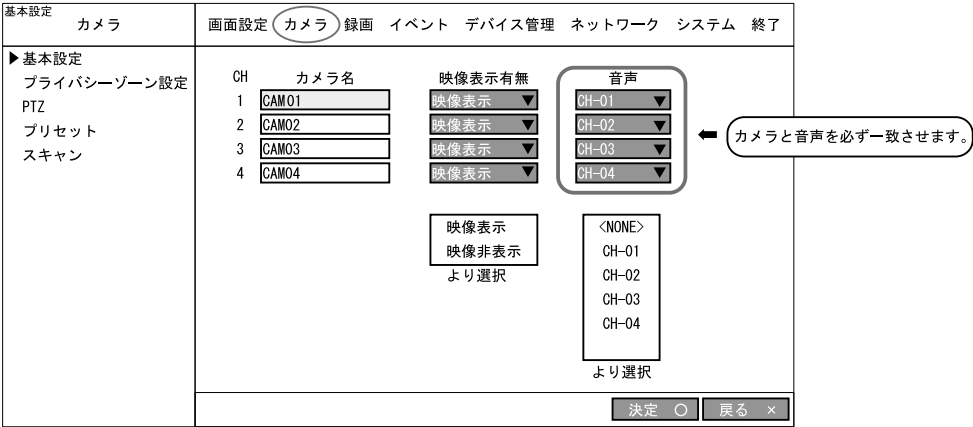


- ①「ON」にします。
- ②テストをするチャンネルを決めます。※テストは1台毎になります。
- ③音量「(小)1～9(大)」より、ボリュームの設定ができます。
(実際の音量設定もこちらになります。最後に「決定」を選択して、この画面を閉じてください。)
- ④テストを「オン」にします。音が出ればテスト成功です。

《 実際に音声機能付きカメラや、外部マイクを設定しても音が出ない場合は !! 》



「5.1.2. カメラ」→「5.1.2.1. 基本設定 (P19)」も合わせて、設定方法をご覧ください。



①音声は単画面でのみ出力されます。音声設定をしているカメラをフルスクリーンにします。

- それでも音が出ない時は、
- ②メニュー画面「基本設定」→「カメラ」→「基本設定」を表示します。
上記の「例」の通り、必ずカメラと接続中の音声を一致させてください。

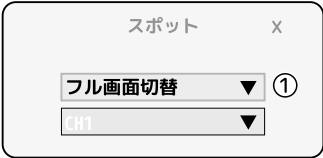
5.4. スポット



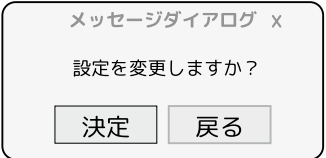
CVBS OUTPUT で出力された映像を再生映像やメニュー設定の非表示、または各種ライブ映像の設定をする機能です。リモコンの [SPOT] ボタンか、メニューアイコンの「スポット」を選択します。

**HDMI・VGA 出力せず CVBS OUTPUT のみでモニターと接続する場合
必ずコンボジットでご使用ください。(メニュー操作ができなくなります。)**

①[Enter] でプルダウンメニュー表示をします。



設定を反映させる場合は、[Menu] ボタンが右クリックして、設定変更画面 (右図) を表示し「決定」します。



NS-9160EXRV	NS-9080EXRV	NS-9040EXRV
単画面 フル画面切替 コンボジット	単画面 フル画面切替 コンボジット	単画面 フル画面切替 分割 コンボジット

コンボジット…… HDMI や VGA で接続中の状態とほぼ同じ様に操作できる設定になります。
※CVBS OUTPUT のみでモニターに接続中の場合、必ずコンボジットで使用してください。

単画面…………… 選択した CH のみ表示

フル画面切替…… 1 画面単位での表示
5.1.1.2. シーケンシャルのスポット画面切替設定に準じシーケンシャルを実行

分割…………… 常時 4 分割の状態です。(4CH のみ)

5.5. バックアップ (1)

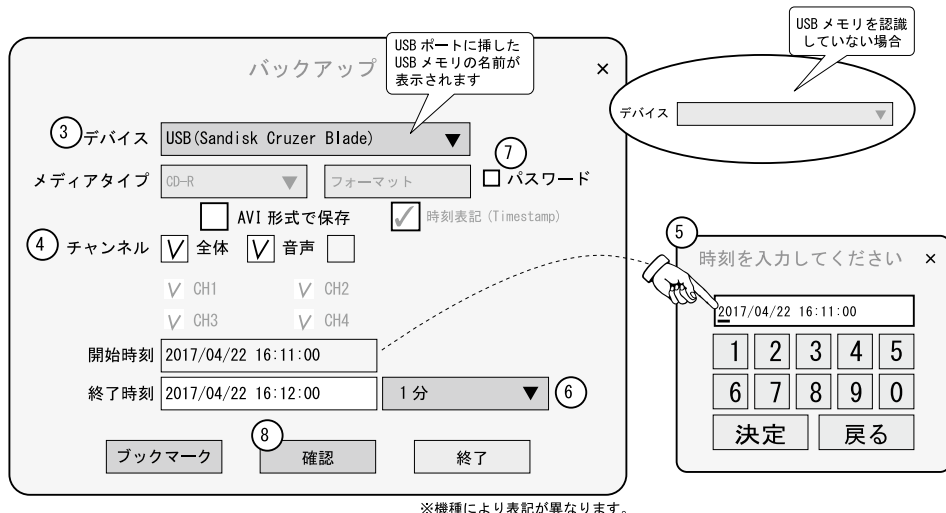


録画されたデータを USB メモリ等に保存することができます。
このページでは、USB メモリへバックアップする手順を説明します。

①バックアップ (USB メモリに保存) する前に、下記のことを行ってください。

- ・再生をして保存したい「日時分」をメモもしくは、「ブックマーク」(5.5 バックアップ (3) 参照) をしてください。
- ・USB メモリをご用意ください。
- ・USB ポートに USB メモリを挿してください。

②リモコンの [Backup] ボタンか、メニューアイコンの「バックアップ」か、「映像検索」→「検索」→「バックアップ」を選択すると下記のバックアップダイアログボックスが表示されます。



※機種により表記が異なります。

③デバイスに USB メモリの名前が表示されているかを確認します。表示されない場合は、USB メモリが認識されていないので、パソコンでフォーマットを行ってください。

④チャンネル、音声、AVI 形式での保存などを選択します。

☐ AVI 形式で保存...PS 形式でバックアップされ、閲覧ソフト (Player) が自動的に USB メモリにコピーされます。
時刻も表示されます。

☒ AVI 形式で保存 ☐ 時刻表示...「時刻表記」を選択できるようになります。チャンネルは 1 つのみ選択できます。
(パスワード設定はできません。WindowsMediaPlayer でご覧になった時、パソコンによっては時刻が表示されない場合もありますので、PS 形式でのバックアップをお勧めします。)

⑤開始時間を仮想テンキーを使って入力してください。(リモコンの [▲/▼] ボタンで数字が上下します。リモコンの数字キーでも入力できます。リモコンの [◀/▶] ボタンでカーソルが左右に移動します。)

入力した時間を決定する時は、リモコンの [Enter] を押します。戻る場合は、リモコンの [Menu] を押してください。

⑥「終了時刻」を右側のプルダウンメニュー「1 分～60 分」よりリモコンの [Enter] を押して選択します。

60 分以上の場合は、「終了時刻」を開始時刻と同じように、仮想テンキーを使って入力してください。

※バックアップにかかる時間は、データによって異なります。

(60 分のデータのバックアップに、60 分以上かかる場合があります。)

⑦パスワード設定が必要な場合は、「パスワード」にチェックを入れます。

5.5. バックアップ (2)



バックアップ

USB メモリへのバックアップ方法の続きと、バックアップした映像を見るためのパスワードを設定します。
(AVI 形式では、パスワード設定ができません。)

⑧「確認」を選択すると、

- ・「パスワード」にチェックが入っている場合、パスワードを聞いてきます。[図 1]
仮想キーボードやリモコンを利用して、任意の数字を入力し、同じ数字を確認用にもう一度入力し、「決定」します。
(忘れないようにメモをしてください。) ※パスワードは、16 桁まで設定できます。
パスワードと確認用の数字が一致した場合、バックアップ可能かどうかを本機が計算を始めます。[図 2]

[図 1]

間違えた場合、上図が表示されます。
「決定」で前の画面に戻ってください。

- ・「パスワード」にチェックが入っていない場合は、バックアップ可能かどうかを本機が計算を始めます。[図 2]
(外付け HDD にバックアップをする場合等、「決定」や「確認」画面のまま、しばらく考え中になることがあります。)

[図 2]



- ・データがない場合はメッセージ [図 3] が表示されます。もう一度再生して日時を確認してください。

[図 3]



- ・メモリ不足の場合は [図 4] が表示されます。バックアップ時間を減らしてください。

[図 4]



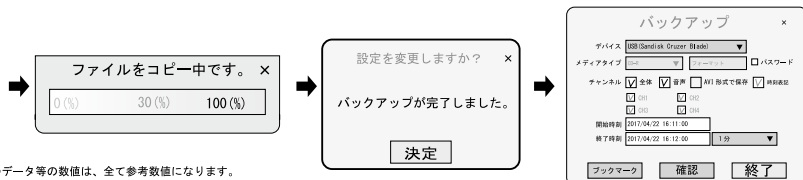
⑨バックアップ可能な場合は、[図 5] が表示されます。バックアップを開始するために「決定」を選択してください。

[図 5]



⑩ファイルのコピーを始めます。(バックアップ設定時間や映像、音声によって長時間かかる場合もあります。)

⑪バックアップダイアログボックス [図 6] が表示されましたら「終了」を選んで画面を閉じます。USB を抜いてください。



※この取扱説明書のデータ等の数値は、全て参考数値になります。

5.5. バックアップ (3)



バックアップ

ブックマーク機能の使い方と、USB などにバックアップした場合の、データの確認方法を説明します。

＜ブックマーク機能について＞

ブックマークリストから時間設定不要でバックアップを取ることができます。

①あらかじめ再生画面よりブックマークをします。（下記「ブックマークリストの作成方法」参照）

②「映像検索」→「検索」→「ブックマーク」から、ブックマークリストを開きます。

または、[図 7] の「バックアップ」ダイアログボックスの「ブックマーク」を選択し、ブックマークリストを開きます。
（設定画面は違いますが、操作は同じです。このページでは「バックアップ」ダイアログボックスからの設定方法を説明します。）

③[図 8] よりバックアップしたいリストナンバーのバックアップアイコンを、リモコンの [Enter] ボタンで水色にします。

④「決定」をすると選択したリストより、「バックアップ」ダイアログボックスに「開始時刻」と「終了時刻」が、自動で書き込まれます。（チャンネル選択などは、設定が必要です。）

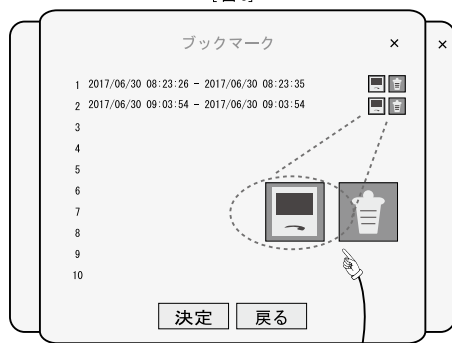
⑤前頁の⑦～⑪を行ってください。

[図 7]



「ブックマーク」を選択します。

[図 8]



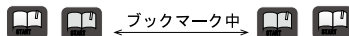
青色→水色にします。

ブックマークリストの作成方法

再生中に開始映像の場所で  を押します。

終了映像の場所でもう一度  を押します。

1 つのブックマークが完成しました。



5.5. バックアップ (4)

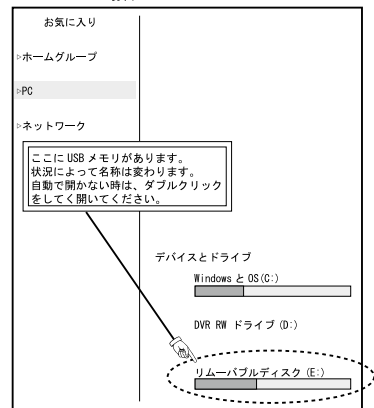
※Windows パソコンのみご覧いただけます。



USBメモリに保存したバックアップデータを、専用ソフトを使ったパソコンでの再生方法を説明します。(その1)

バックアップ

Windows8.1 の場合



- ① お手持ちのパソコンの USB ポートに、本機から取り出したバックアップデータ入の USB メモリを挿入し、USB メモリを開きます。

(自動で開かなく、USB メモリのデータの場所がわからない場合は、パソコンご購入店などにご相談ください。)

USB メモリを開くと player もしくは、

があります。

このアイコンをダブルクリックで開いてください。

※外付け HDD でも同様に再生できます。



player

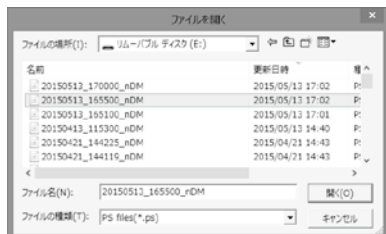
- ② player の画面がパソコン上に表示されます。
「ファイルを開く」ボタンをクリックします。



ファイル名
について

20190121_144119_nDM 等

(2019 年 1 月 21 日) (14 時 41 分 19 秒)
バックアップの開始 バックアップの開始
年月日を表しています 時分秒を表しています



※上図「ファイルを開く」が表示された場合
ご覧になりたいファイルをダブルクリック、
もしくは選択して「開く」をクリックします。
バックアップのデータ量や時間によって、表示される
ファイル数は異なります。
(ファイルが 1 つの場合もあります。)

- ③ ファイル (もしくはフォルダ) を選択し、「追加」を
クリックします。再生したいデータを右に反映したら
「確認」をクリックします。



※OS やバージョンによって表記に違いがあります。

5.5. バックアップ (5)

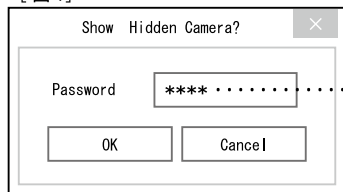
※Windows パソコンのみご覧いただけます。



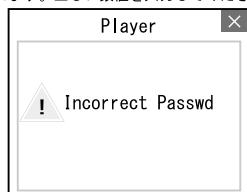
バックアップ

USBメモリに保存したバックアップデータを、専用ソフトを使ったパソコンでの再生方法を説明します。(その2)

[図 1]



※パスワードを間違えた場合、下図の画面が表示されます。正しい数値を入力してください。

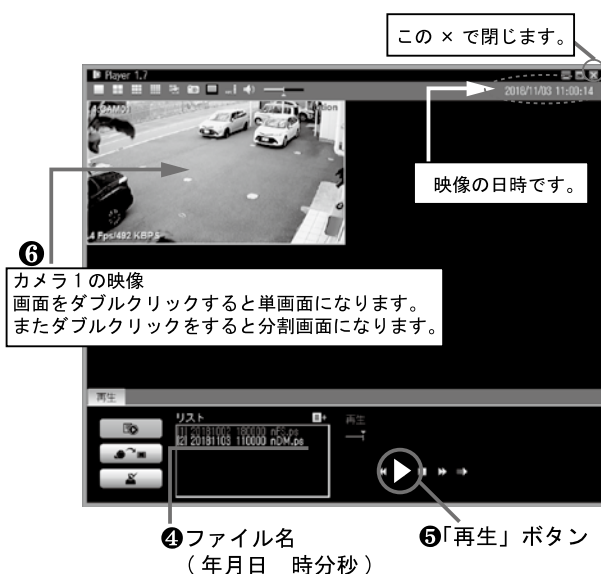


④ ファイルを開くと [List] の欄に選択したファイル名が表示されます。

⑤ 再生ボタンをクリックしてください。

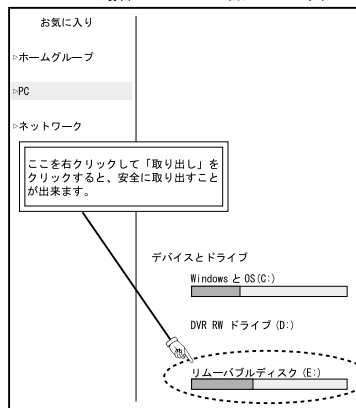
バックアップ画面でパスワード設定をした場合、ここでパスワードの確認ができます。[図 1]

⑥ パスワードが一致した場合、バックアップデータの画像が再生されます。パスワードを設定していない場合、再生ボタンを押ただけで、バックアップデータの画像が再生されます。



Windows8.1 の場合

(※USB メモリ)



※OS のバージョンによって表記に違いがあります。

⑦ リストに無いファイルをご覧になるときは、③に戻って選択してください。

⑧ 終了する時は、右上の [×] をクリックして閉じてください。

※USB メモリを抜くときは”安全に取り出せます”のメッセージを確認してから抜いてください。

5.6. ログ表示



どのようなイベントが発生したのかを一覧で確認することができます。

- ①リモコンの [Log] ボタンを押すか、メニューの「ログ表示」を選択します。
 - ②イベントタイプを「全体」もしくは、「システム / 録画 / プロセス / ビデオロス / HDD / データベース / ネットワーク / 使用者ログ」より選択（複数選択可）します。
 - ③いつから、いつまでの分を調べるのかを、「開始時刻」と「終了時刻」の設定を仮想テンキーを使って入力します。
 - ④「検索」を選択し決定すると、イベントが発生している場合のみ「イベントリスト」が表示されます。
- ※「全体」のチェックを外すと7種類より希望の項目が選択可能になります。

ログビュー

イベントタイプ ☒ 全体
☒ システム ☒ HDD
☒ 録画 ☒ データベース
☒ プロセス ☒ ネットワーク
☒ ビデオロス ☒ 使用者ログ

開始時刻 2017/06/29 16:48:00
終了時刻 2017/06/30 16:48:00

複写 検索 終了

設定を変更しますか？

該当するイベントがありません。

決定

検索をしてもイベントが発生していない場合

イベントリスト

番号	日付	時間	イベント
0	2017/06/29	17:44:58	ADMIN : RECORD SCHEDULE CHANGE
1	2017/06/29	17:46:38	MANUAL REC start
3	2017/06/29	17:46:39	ADMIN : MANUAL REC START
4	2017/06/29	17:47:56	ADMIN : MANUAL REC STOP
5	2017/06/30	10:09:27	===== SYSTEM POWER ON =====
6	2017/08/31	16:15:28	ADMIN : AUDIO OUT CHANGE
7	2017/08/31	16:20:32	ADMIN : LOGOUT
8	2017/08/31	16:23:41	ADMIN : LOGIN
9	2017/08/31	16:25:32	ADMIN : LOGOUT

前へ 次へ 最初へ 最後へ 複写

リモコンの場合

設定を変更しますか？

ADMIN : LOGOUT

決定

黄色のカーソルの上でリモコンの [Enter] を押すと、
上図が表示されイベント内容が確認できます。
「×」で閉じて、「決定」で閉じて同じです。

「前へ」: 「1 ページ前へ」

「次へ」: 「次のページへ」

「最初へ」: 「最初のイベントへ」

「最後へ」: 「最後のイベントへ」

「複写」: 「リストのバックアップ」

＜ログの情報のバックアップを取る場合＞

- ①「複写」を選択します。[図 1] の「ログバックアップ」が表示されます。
- ② USB が挿入されていれば「デバイス」にドライバ名が表示され、挿入されていない場合は、「デバイスがありません。」と表示されます。
- ③「決定」でバックアップを始めます。
- ④ [図 2] の「Backup Success!!」が表示されれば、バックアップ成功です。「決定」で閉じてください。

ログバックアップ

デバイス /dev/sdb

ファイル名 logview.txt

決定 戻る

[図 1]

※ファイル名は仮想キーボードが出て変更可能です。
※ログリストはテキストファイル (.txt) で USB に保存され
パソコンで見ることが可能です。全リストが保存されます。

設定を変更しますか？

Backup Success!!

決定

[図 2]

5.7. 録画



手動録画をします。手動録画の場合の録画設定は、イベント録画となります。(P28)

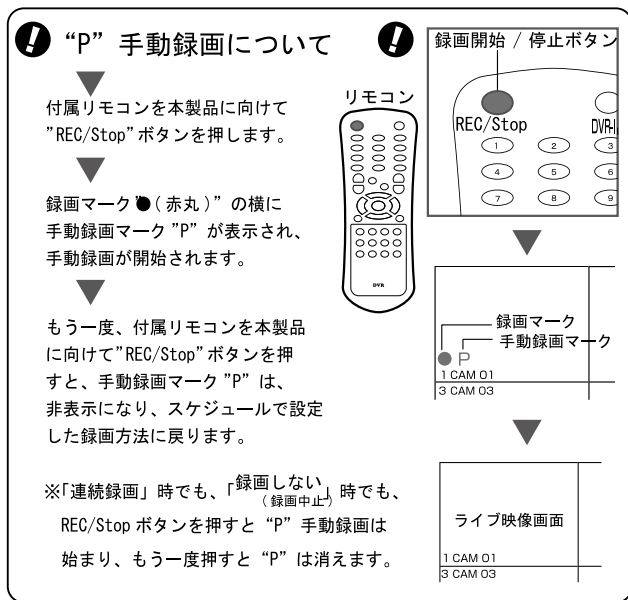
リモコンの [REC/Stop] ボタンか、メニューアイコンの「録画」を選択します。

※スケジュール設定の内容によっては、この機能は使用できません。

画面上に「● P」が表示されます。もう一度押すと消えます。

※連続録画に設定している場合は、すでに「●」が表示され、押す度に「P」が付いたり消えたりします。

※「基本設定」→「録画」→「その他」(P29)にある「PANIC REC」を「オフ」にすると、この機能は無効になり、リモコンのボタンを押しても手動録画はされません。



5.8. OSD 表示切替



手動録画をします。

リモコンの [OSD] ボタンか、メニューアイコンの「OSD 表示切替」を選択します。

メニューの「基本設定」→「画面設定」→「OSD 表示」で設定した OSD の項目を、モニター上で「表示」・「非表示」します。

5.9. ログアウト



ログアウトします。

(ログアウトしない設定中の場合も、ログアウトします。)

メニューアイコンの「ログアウト」を選択します。

ログアウト状態では、本機は設定変更の操作などができません。再度ログインするためには、リモコンを押すか、マウスをクリックしてください。

※メニュー「基本設定」→「システム」→「使用者」の、画面下方にあるモニターの設定が「オン」になっている場合、本機がログアウトした時、全てのチャンネルの画面が黒くなりますが故障ではありません。(ログインでもとに戻ります。)

EX-SDI 4M(2520x1440) カメラ 1 台の場合の録画時間の目安 (単位 : 時間)

※ HDD : 1TB ※

NS-9040EXRV

FPS \ 画質	低画質	普通画質	高画質	最高画質
1	3111	2330	1865	1553
2	2723	2040	1633	1360
4	1941	1456	1165	970
8	1165	873	699	582
15	776	582	466	388

※初期設定値 : 4fps/ 高画質

※上記のレコーダー (HDD1TB あたり) にカメラを 1 台接続した場合の時間です。(4 台接続は 1/4 時間になります。)

NS-9080EXRV / NS-9160EXRV

FPS \ 画質	低画質	普通画質	高画質	最高画質
1	3111	2668	2330	2072
2	2723	2330	2040	1814
4	1941	1664	1456	1294
8	1165	998	873	776
15	776	665	582	517

※初期設定値 : 4fps/ 高画質

※上記のレコーダー (HDD1TB あたり) にカメラを 1 台接続した場合の時間です。(4 台接続は 1/4 時間になります。)

$$(h) \div \{(a) + (b \div 2)\} \times (c) = \text{録画時間の目安}$$

「FPS」と「画質」を選択し、交差する数値を (h)

4 メガ録画のカメラの台数を [a]

2 メガ録画のカメラの台数を [b] に

HDD の容量を [c] に入れて計算します。

「n-sk.jp 補足資料」を web で検索し、「補足資料 アーカイブ | NSK」を選択していただくと、録画時間の目安計算式 (NS-9xx0EXRV 専用) エクセルシートがあり、数値を入力していただくだけで目安時間が計算できます。

例 1 : NS-9040EXRV を使用 4 メガ録画、4 メガ録画のカメラ 4 台、高画質、4fps、HDD : 2TB の場合

$1165h \div \{(4)\} \times 2TB = 582.5 \text{ 時間 (カメラ 1 台あたり約 24 日)}$

例 2 : NS-9040EXRV を使用 4 メガ録画のカメラ 2 台、2 メガ録画のカメラ 1 台、高画質、4FPS、HDD : 2TB の場合

$(1165) \div \{(2)+(1 \div 2)\} \times (2) = 932 \text{ 時間 (カメラ 1 台あたり約 38 日)}$

表内の時間は HDD が 1TB の場合の時間です。

※NS-9040EXRV と NS-9080EXRV の標準搭載の HDD は、2TB です。

※NS-9160EXRV の標準搭載の HDD は、4TB です。

※注意※ 撮影対象 (被写体の動きや明暗の変化) によって録画時間が大幅に変動します。

※注意※ 動きの多い場所、音声を記録する場合は、表記録画時間から約 20% ~ 50% 短縮されます。

